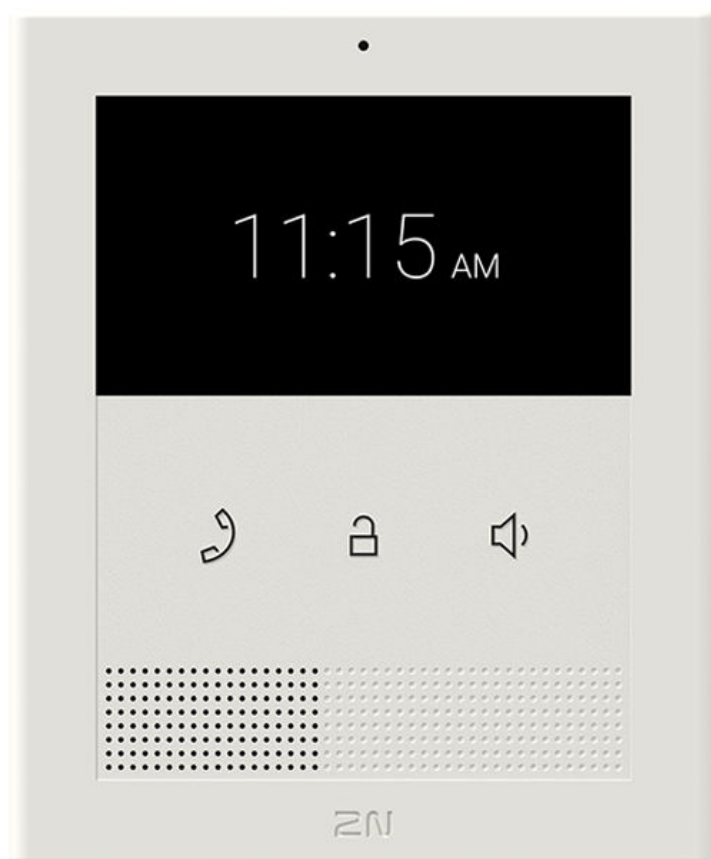


2N

2N Clip ユーザーマニュアル



目次

使用される記号と用語	4
製品の説明	5
基本機能	5
製品バージョン	6
取り付け用アクセサリ	6
パッケージ同梱物の確認	7
コンポーネントのレイアウト	7
表	7
背面	8
メカニカルインストール	9
設置条件	9
壁への取り付け	10
シングルギャングボックスを使った取り付け	11
スタンドの取り付け	13
[cs] Hmatové samolepky	15
デバイスの取り外し	15
電源	15
PoE 電源接続	16
簡単なガイドライン	18
IP アドレスの取得	18
2N IP Utility を使用した IP アドレスの取得	18
ハードウェアを使用した IP アドレスの取得	19
デバイスディスプレイを用いた IP アドレス取得	20
[cs] Přístup do webové konfigurace zařízení	20
[cs] Změna hesla	21
[cs] Doporučené prohlížeče	21
[cs] Aktualizace firmwaru	21
デバイスの再起動	22
Web 設定インタフェースを使用した再起動	22
デバイスボタンを使用した再起動	22
RESET ボタンを使って再起動する	23
[cs] Obnovení továrního nastavení	23
[cs] Obnovení továrního nastavení pomocí webového konfiguračního rozhraní	23
[cs] Obnovení do továrního nastavení pomocí tlačítka RESET	23
ハードウェアによる設定	23
デバイスの再起動	24
ハードウェアを使用した IP アドレスの取得	24
[cs] Nastavení statické IP adresy pomocí tlačítka RESET	25
[cs] Nastavení dynamické IP adresy pomocí tlačítka RESET	25
[cs] Obnovení do továrního nastavení pomocí tlačítka RESET	26
[cs] Webové konfigurační rozhraní	27
[cs] První přihlášení	27
[cs] Nalezení zařízení v síti	27
[cs] Přístup do webové konfigurace zařízení	31
[cs] Základní nastavení zařízení	32
[cs] Aktualizace firmwaru	32
[cs] Adresář	33
[cs] Volání	33
[cs] Nastavení displeje	36
[cs] Rozšířené nastavení	36
[cs] Nastavení zvuku	36
[cs] Časové profily	37
[cs] Pokročilé nastavení SIP účtu	37

[cs] Systém	39
[cs] Nastavení data a času	39
[cs] Nastavení sítě	39
使用ポート	40
デバイスコントロール	42
ボタンの機能	42
ホーム画面	43
ディレクトリメニュー	44
設定メニュー	46
着信音設定メニュー	47
動作ステータス	48
動作ステータスの通知	48
通話	49
アイドルモード	51
デバイスロック	51
メンテナンス - クリーニング	53
トラブルシューティング	54
テクニカルパラメータ	55
2N Clip	55
一般的な手順と注意事項	58
指令・法規制	58
EU	58
インダストリー・カナダ	58
電気機器の廃棄と使用済みバッテリーパックの取り扱い	59

使用される記号と用語

マニュアルでは、以下の記号とピクトグラムを使用しています。



危険

人がけがをしないように、この情報を必ず守ってください。



警告

機器の損傷を防ぐため、この情報を必ず守ってください。



注意

システム機能に関する**重要な情報**。



ヒント

迅速かつ効率的に機能するために役立つ**情報**。



注記

デバイスを効率的に使用するためのルーチンまたはアドバイス。

製品の説明

このセクションでは、**2N Clip** 製品の紹介と、アプリケーションオプションの概要、利点についてご紹介します。

基本機能

2N Clip は屋内 IP/SIP ユニットで、2N IP インターコムとおよびビデオ通信を提供します。

このデバイスは、厚さ 3mm の強化ガラスタッチスクリーンを備えた 3 ボタンコントロールパネル、スピーカーフォン、聞き取りやすさと明瞭度に優れた高品質マイク、LAN 接続と外部電源とドアベルコネクタが含まれています。**2N Clip** は最高品質で、コスト効率が高く、室内応答ユニットの設置と設定も簡単です。2N Telekomunikace a.s.製のさまざまな応答ユニットを 1 つの設置で組み合わせることができます。

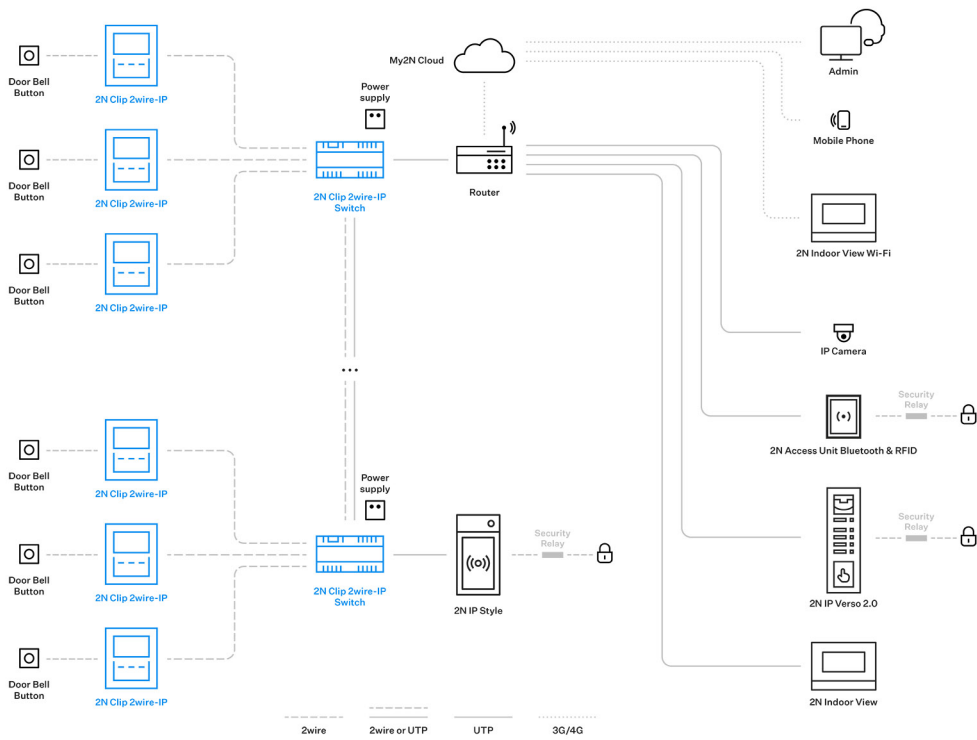
このデバイスは、厚さ 3mm の強化ガラスタッチスクリーンを備えた 3 ボタンコントロールパネル、スピーカーフォン、聞き取りやすさと明瞭度に優れた高品質マイク、LAN 接続と外部電源とドアベルコネクタが含まれています。**2N Clip** は最高品質で、コスト効率が高く、室内応答ユニットの設置と設定も簡単です。2N Telekomunikace a.s.製のさまざまな応答ユニットを 1 つの設置で組み合わせることができます。

2N Clip は、ユーザーの快適性と安全性を高めるためのユーザーインターフェースを装備しています。

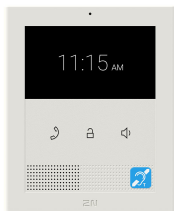
基本機能 **2N Clip**:

- 厚さ 2 ミリのプレキシングラスディスプレイ、
- PoE 給電オプション付き
- **2N Remote Configuration** によるリモート管理と設定、
- デバイスロック、
- リモートからのドア開錠
- 時刻表示、
- 統合された管理者 Web インターフェイス、
- インダクションループ内蔵バージョン(オプション)、
- 外部ドアベルボタン入力。

[cs] Schéma připojení komplexního řešení



製品バージョン

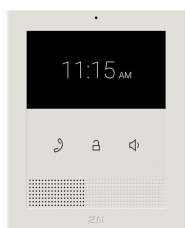


部品番号： 9138512

Axis 部品番号： 02893-001

2N Clip

インダクションループ付きバージョン



部品番号： 9138511

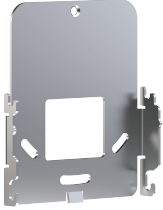
Axis 部品番号： 02892-001

2N Clip

インダクションループのないバージョン

取り付け用アクセサリ

適切マウントボックスを使用します。



部品番号 : 9138003

Axis 部品番号 02906-001

マウントホルダー

2N Clip 用シングルギャングボックス設置用プレート。

2N Clip 用の US マウントメタルホルダー。



部品番号 : 9138002

Axis 部品番号 02905-001

スタンド

2N Clip 用スタンド

パッケージ同梱物の確認

設置前に同梱物をご確認ください。内容：

1x 2N Clip

1x 所有者証明書

1x クイックスタートマニュアル

1x メタルホルダー

2x ホルダー取り付け用 3 x 12 mm セルフタッピングレンズヘッドネジ

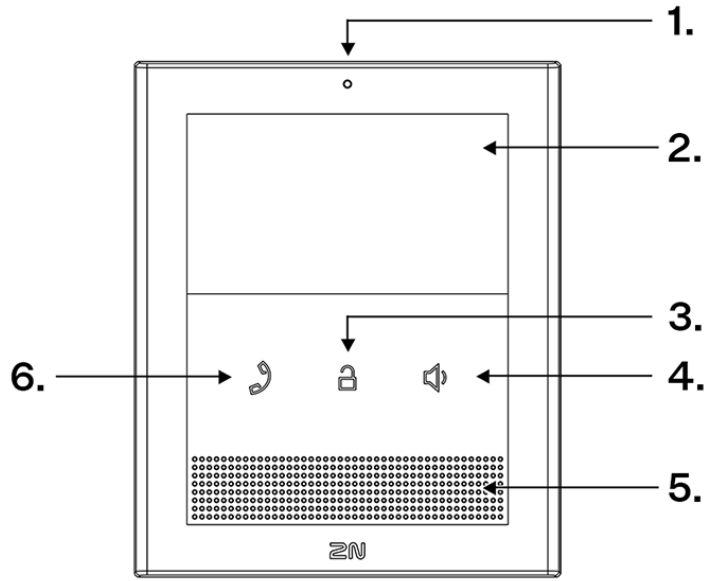
1x ドアベル接続端子 (取り外し可能)

[cs] 2x

[cs] hmatová samolepka

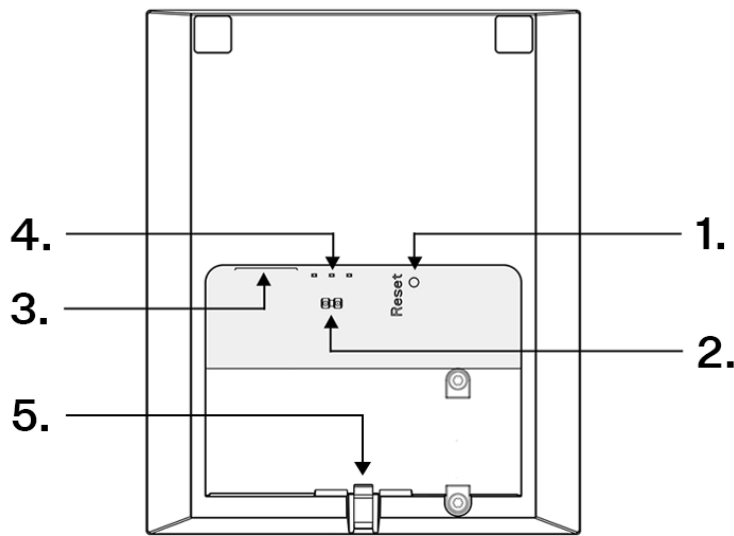
コンポーネントのレイアウト 表

製品の説明



1. マイク
2. ディスプレイ
3. ロックボタン
4. スピーカーボタン
5. スピーカー
6. イヤホンボタン

背面



1. RESET ボタン
2. ドアベルボタン入力
3. LAN イーサネット/PoE
4. ステータス LED
5. ロックラッチ

メカニカルインストール

このサブセクションでは、**2N Clip** のインストールと接続の手順について説明します。

デバイスは、次のいずれかの方法でインストールできます。

- を使用して壁に貼り付け、
- をスタンドに挿入します(パッケージには含まれていません)。

設置条件



注意

このデバイスの設置・設定技術は、身体、感覚、または精神的な能力が低下している人、あるいは経験や知識が限られている人向けのものではありません。ただし、安全確保の責任者がこのデバイスの使用について専門的に監督または正式に助言している場合はこの限りではありません。

- 許容使用温度を超えても、すぐにデバイスの動作に影響が及ぶことはありませんが、製品寿命や信頼性の低下に影響します。動作温度と相対湿度の許容範囲については、[S.テクニカルパラメータ \(55ページ\)](#)を参照してください。
- デバイスの上下に空きスペースを確保して、空気の流れと熱伝導を確保してください。
- 強い電磁波を受けるような設置場所は避けてください。
- SIP およびその他の VoIP に関する推奨事項に従って、VoIP 接続が正しく設定されていることを確認します。
- デバイスは、床面からおおよそ 135 cm の高さの壁面に垂直 (床に対して垂直) に設置するように設計されています。サービスセンターでの短時間のテストなど以外では、なるべく前述の状態で作動させるようにしてください。



警告

このデバイスは、サービス拒否 (DoS) 攻撃や同様のサイバー脅威から十分に保護されるネットワークインフラストラクチャに設置する必要があります。このデバイスには侵入型攻撃や悪意のある攻撃に対する保護機能が組み込まれておらず、その防御は周囲のネットワーク環境 (ファイアウォール、侵入防止システム (IPS)、単一ソースからのリクエスト送信の速度制限など) に任されています。ネットワークセキュリティを確保するための適切な提携機関が存在しないと、サービスが低下したり、利用できなくなったりする可能性があります。デバイスのユーザーマニュアルには以下が含まれます。

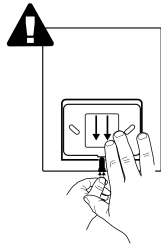
。

壁への取り付け



警告

2N Clip を開梱したら、装置背面にある金属ホルダーを取り外して取り付けます。金属ホルダーを安全に取り外すために、両手で作業を行ってください。不用意に取り外し、ロックラッチの押し込みが不十分だと、ロックラッチが破損するおそれがあります。必ず下記の取り外し手順に従ってください



1. 装置下端中央のロックラッチを左手で押し、メタルホルダーを取り外すために十分に曲げます。ロックラッチを上から押さないでください。金属ホルダーを外しているときに怪我をしないようご注意ください。
2. 金属ホルダーを右手でつかみ、下にスライドさせて取り外します。

2N Clip は、金属ホルダーを使用して壁に直接取り付けるか、事前に準備した取り付け用ボックスを使って設置します。。装置裏側の金属製ホルダーは、取り付け穴ピッチ 60 mm 電気とりつけボックスに対応しています。シングルギャングボックスに対応した US メタルホルダーもあります。



注記

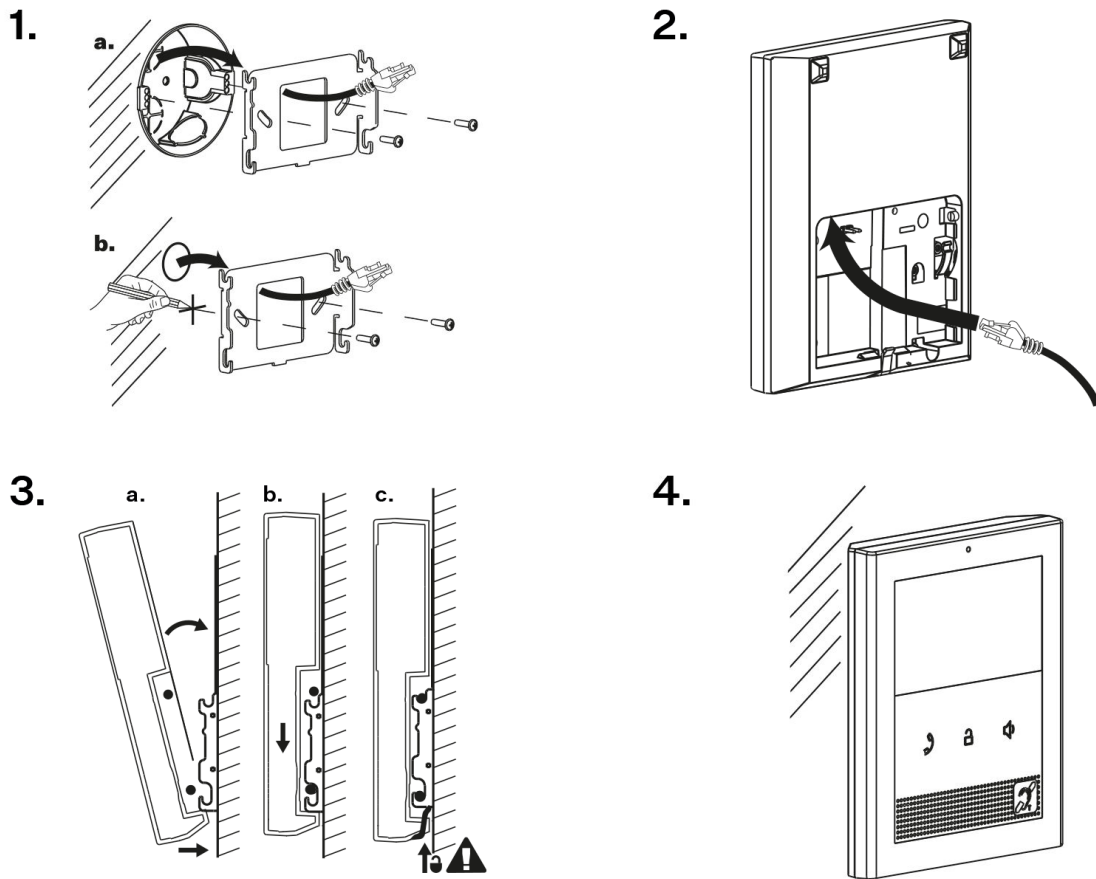
[cs] Šrouby a hmoždinky pro montáž na zeď jsou součástí balení.

推奨設置高は地面から 135cm です。設置高さは機器の用途によって異なる場合があります。



ヒント

2N.com からドリルテンプレート をダウンロードしてください。



1. 壁から LAN コネクタを引き出し、金属製のホルダーに通します。設置後、デバイスの接続方向が正しいことを確認してください。



ヒント

ホルダーを壁に取り付ける際、適切な方向が維持されていることを確認してください。その為に、ホルダーの底面のバルジプロファイルに印をつけます。

壁掛けマウントボックスからカバーを取り外します。事前配線、UTP ケーブル、ドアベル 2 線ケーブル、電源ケーブルを取り外します。

2. LAN コネクタを接続します。
3.
 - a. デバイスの下端からホルダーの下に入れます。次に、デバイスの下端をホルダーの下に置いたまま、デバイスを壁に垂直に置きます。
 - b. 装置を壁に沿ってゆっくりと下にスライドさせます。
 - c. ロックラッチからカチッという音がしたら、デバイスの取り付けが正しく完了しています。
4. これで、デバイスの基本的な操作の準備が整いました。デバイスの機能を全て使用するには、[ソフトウェア設定](#)を行う必要があります。

シングルギャングボックスを使った取り付け

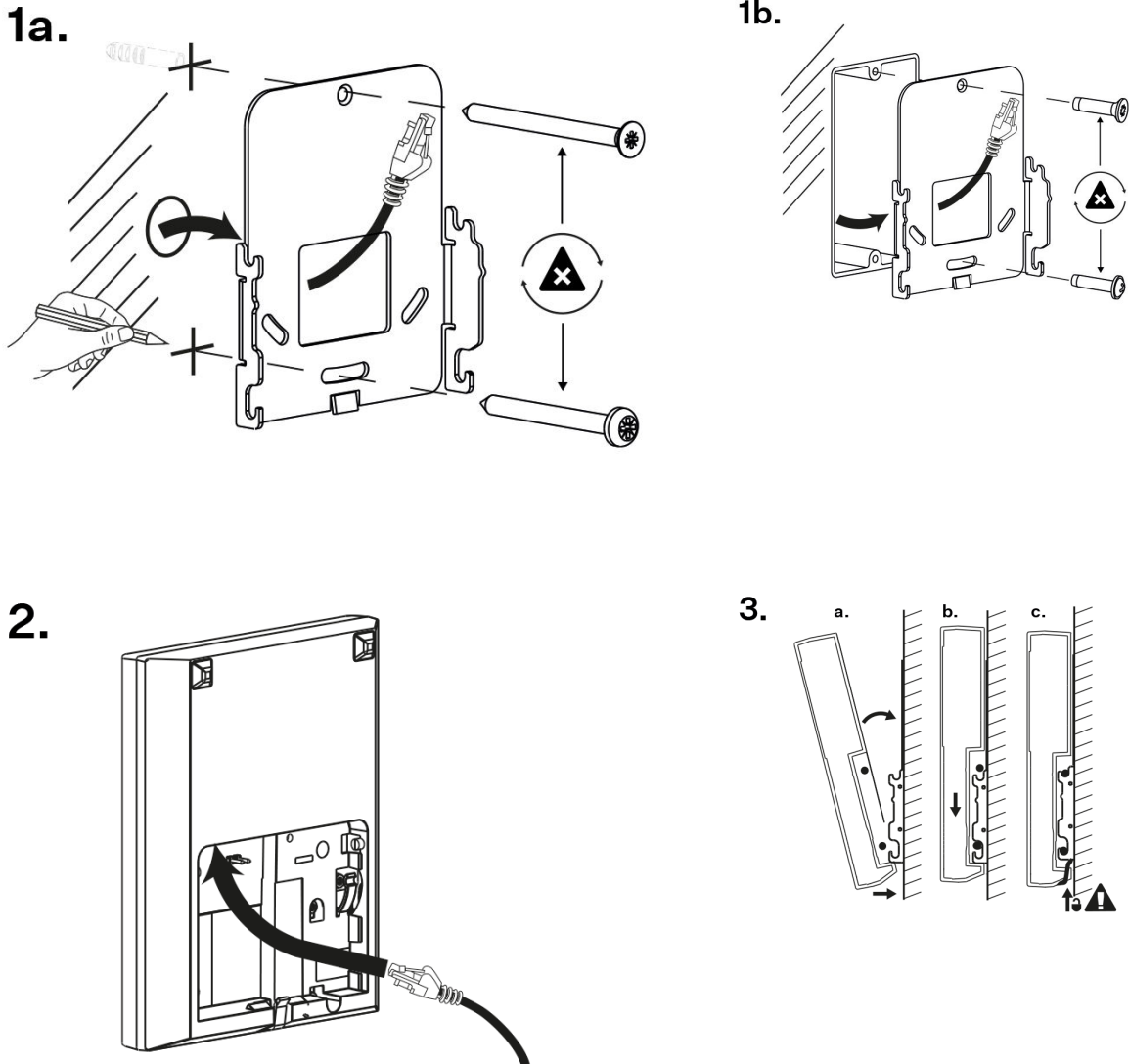
米国内での **2N Clip** 取り付けには、オプションの金属製ホルダー（パッケージには含まれていません）を使用することをお勧めします。このホルダーを使用することで、米国ユニバーサルシングルギャング取付ボックスに取り付けることができます。デバイスは取り付けボックスなしで直接壁面に設置することもできます。

推奨設置高は地面から 135cm です。設置高さは機器の用途によって異なる場合があります。



ヒント

2N.com から ドリルテンプレート をダウンロードしてください。



1. 壁から LAN コネクタを引き出し、金属製のホルダーに通します。設置後、デバイスの接続方向が正しいことを確認してください。必要であれば、水準器を使ってホルダーの位置を合わせ、取り付けボックスまたは壁に穴を開けます。壁面取り付けネジはパッケージには含まれません。付属のネジは、デバイスをマウンティングボックスに取り付けるために使用します。



注意

ホルダー設置の際は、壁/マウンティングボックスに金属ホルダーを固定するネジの位置にご注意ください。ホルダー上部の丸穴には平ネジ、下部縦穴には丸皿ネジを使用します。ネジを混同すると、デバイスの損傷につながる可能性があります。

2. LAN コネクタをデバイスに接続します。

3.
 - a. デバイスの下端からホルダーの下に入れます。次に、デバイスの下端をホルダーの下に置いたまま、デバイスを壁に垂直に置きます。
 - b. 装置を壁に沿ってゆっくりと下にスライドさせます。
 - c. ロックラッチからカチッという音がしたら、デバイスの取り付けが正しく完了しています。
4. これでデバイスは正しく取り付けられました。金属製ホルダーのサイズがやや大きいため、デバイスと壁の間に若干の距離がありますが、これは設置条件に正しく合っています。
これで、デバイスの基本的な操作の準備が整いました。デバイスの機能を全て使用するには、[ソフトウェア設定](#)を行う必要があります。

スタンドの取り付け

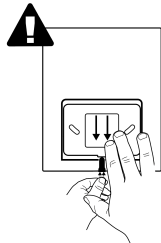
その他の設置方法として、スタンドを使ってデスク上に設置することもできます。スタンドはパッケージに含まれていません。

インストール準備として、事前配線、UTP ケーブル、ドアベル 2 線ケーブル、電源ケーブルを取り外します。ケーブルを必要な長さに短くします。RJ-45 コネクタを UTP ケーブルに圧着します。LAN コネクタと一緒にドアベル 2 線ケーブルをコネクタに接続します。



警告

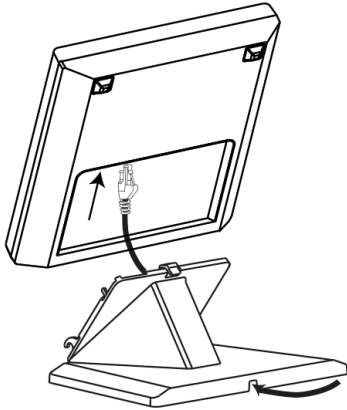
2N Clip を開梱したら、装置背面にある金属ホルダーを取り外して取り付けます。金属ホルダーを安全に取り外すために、両手で作業を行ってください。不用意に取り外し、ロックラッチの押し込みが不十分だと、ロックラッチが破損するおそれがあります。必ず下記の取り外し手順に従ってください



- a. 装置下端中央のロックラッチを左手で押し、メタルホルダーを取り外すために十分に曲げます。ロックラッチを上から押さないでください。金属ホルダーを外しているときに怪我をしないようご注意ください。
- b. 金属ホルダーを右手でつかみ、下にスライドさせて取り外します。

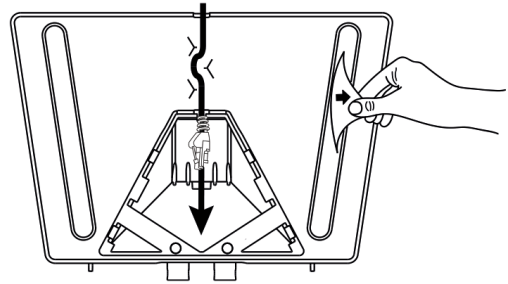
[cs]

1a.



[cs]

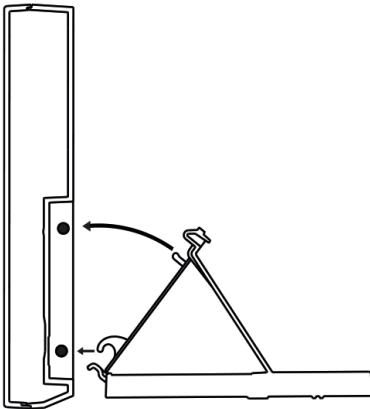
1b.



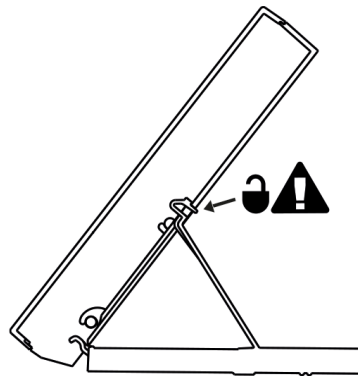
[cs]

[cs]

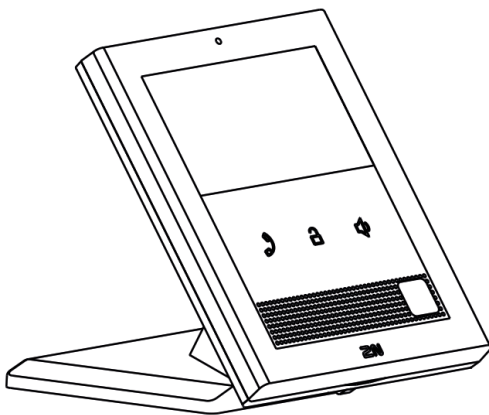
2a.



2b.



3.



1. LAN コネクタをスタンド底面を通して LAN コネクタソケットに接続します。スタンドベースにあらかじめ用意された溝にケーブルを入れます。スタンドの滑り止め面から保護フィルムを外します。



注意

スタンド底面の溝サイズに合わせた CAT5e UTP ケーブルの使用をお勧めします。

2. スタンドに正しくケーブルが配線されている状態でデバイスを置きます。まずスタンドのフックをはめ込み、スタンドをデバイスの方に傾け、スタンド上端のラッチをデバイス本体にロックします。
3. これで、デバイスの基本的な操作の準備が整いました。デバイスの機能を全て使用するには、**ソフトウェア設定**を行う必要があります。

[cs] Hmatové samolepky

[cs] Součástí balení jsou speciální hmatové samolepky s vystouplým povrchem. Tyto samolepky pomáhají osobám se zrakovým omezením rozpoznat základní ovládací prvky zařízení.

[cs] Doporučujeme nálepku umístit k tlačítku pro příjem příchozího hovoru.

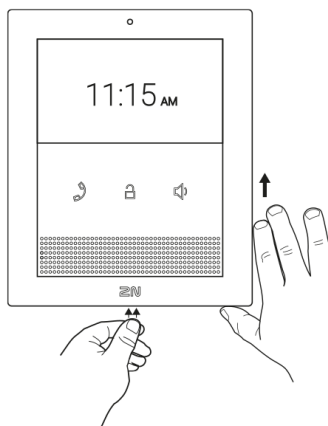


注記

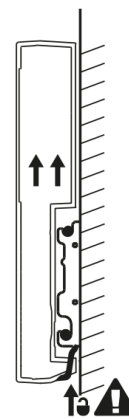
[cs] Před nalepením samolepky očistěte povrch zařízení od prachu a nečistot.

デバイスの取り外し

1.



2.



1. デバイスの背面下端の中央にあるロックラッチを押します。デバイスをゆっくりと上に引っ張り、金属ホルダー/スタンドから取り外します。
2. デバイスをフックから外し、注意しながら取り外します。

電源

2N Clip は、PoE 電源または PoE をサポートするイーサネットスイッチに接続されたイーサネットケーブルを介して供給されます。

[cs] Každý 2N Clip 2wire-IP switch je napájen externím napájecím zdrojem. Doporučujeme použít Mean Well HDR-100-48 (1120302, 03479-001) se jmenovitými parametry 48 V DC, 1.92 A.

給電方法

PoE、IEEE 802.3af、クラス(0.44-12.95W)

[cs] *Přehled technických parametrů .*



注意

[cs] *Toto zařízení nelze připojit přímo k telekomunikačním linkám (nebo veřejným bezdrátovým sítím) žádných poskytovatelů telekomunikačních služeb (tj. mobilních operátorů, provozovatelů pevných linek či poskytovatelů internetu). Pro připojení tohoto produktu k internetu je nutné použít router.*



警告

- 不良または不適切な電源装置を接続すると、一時的または永続的なデバイス障害が発生する可能性があります。

PoE 電源接続

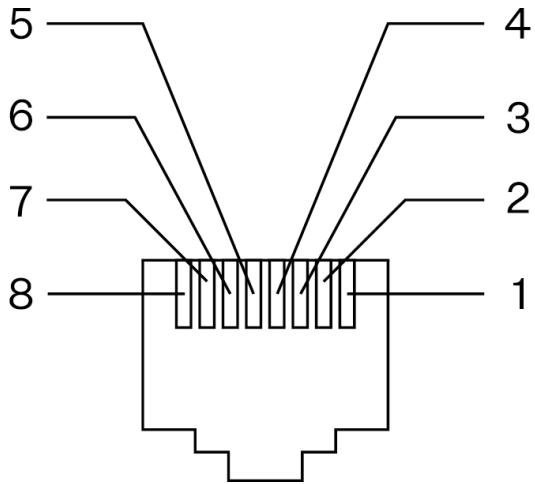
2N Clip をイーサネットに接続するには、標準的な RJ45 ストレートケーブルを使用します。デバイスは 10Base-T および 100Base-T をサポートします。



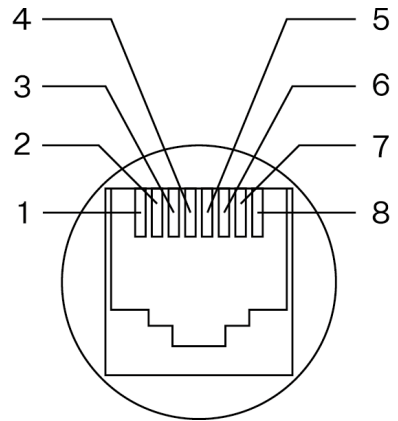
注意

- デバイスを工場出荷時の状態にリセットすると、イーサネットインターフェイスの設定が変更されます。
- イーサネットケーブルに欠陥があると、パケットロスが発生することで、接続が不安定になり、通話品質が低下する可能性があります。

イーサネットケーブルコネクタ



イーサネットソケット



- 1. Tx+
- 2. Tx-
- 3. Rx+
- 4. 未使用
- 5. 未使用
- 6. Rx-
- 7. 未使用
- 8. 未使用

簡単なガイドライン

IP アドレスの取得

デバイスの IP アドレスを確認するには、次のいずれかの方法を使用します。

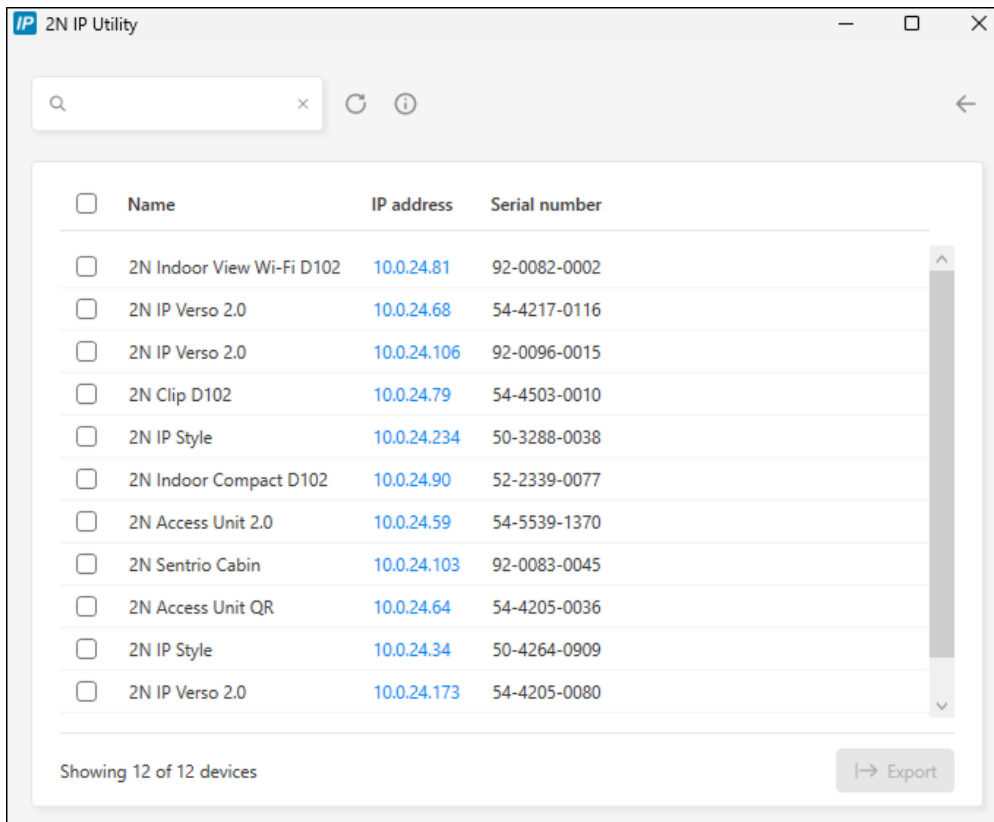
- 無償ダウンロード可能な 2N IP Utility を使用する。
- デバイス no ディスプレイに情報を表示します。
- ハードウェアで行う (RESET ボタン)。

2N IP Utility を使用した IP アドレスの取得

2N IP Utility アプリケーションは、LAN 内の 2N デバイスの IP アドレスを見つけるのに役立ちます。2N IP Utility を 2N.com ウェブサイトからダウンロードします。ご使用前に PC に Microsoft .NET Framework 4.7.2 がインストールされていることを確認してください。

1. 2N IP Utility インストーラーを実行します。
2. インストールウィザードに従ってインストールを行います。
3. 2N IP Utility をインストールしたら、Microsoft Windows のスタートメニューを使用してアプリケーションを起動します。

アプリケーションは起動すると、DHCP で、または静的に IP が割り当てられているすべての 2N および AXIS デバイスを自動的に LAN 内で検索し始めます。検出されたデバイスは一覧に表示されます。



- 設定するデバイスを選択し、左クリックします。これにより、ウェブ構成インターフェースウィンドウの右側の部分が開きます。



ヒント

- ウェブ構成インターフェースへのアクセスは、**外部ブラウザで開く**ボタンを介しても可能で、別のブラウザウィンドウでインターフェースが開きます。
- リスト内のデバイスをクリックして、詳細情報を表示します。**IP 設定**ボタンをクリックして、静的 IP アドレスを入力するか、DHCP を有効にして IP アドレスを取得できるようにします。
- アプリケーションは、選択したデバイスを CSV ファイルにエクスポートすることも可能です。まず、リスト内のボックスにチェックを入れてデバイスを選択し、次にウィンドウの下部に表示される**エクスポート**ボタンを使用します。エクスポートされたファイルには、選択したデバイスの名前、IP アドレス、およびシリアル番号が含まれます。

デフォルトのログインデータは次のとおりです。

ユーザー名: **Admin**

パスワード: **2n**

初回ログイン時にすぐにパスワードを変更する必要があります。



ヒント

破られにくいパスワードを使用することをお勧めします。パスワードには名前、場所、物、特に利用者と密接な関係があるものを使用することは推奨されません。

パスワードのセキュリティを強化するために、次のことを推奨します。

- ランダムパスワードジェネレーターが使用され、
- パスワードの長さは 12 文字以上、
- では、異なる文字セットのさまざまな文字が組み合わせられています(小文字/大文字、数字、特殊文字など)。

ハードウェアを使用した IP アドレスの取得

以下の手順に従って、現在の IP アドレスを取得します。

- RESET ボタンを押し続けます。
 - デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。🔊 (約 15~35 秒)
- RESET ボタンを放します。
- デバイスはスピーカーを通じて現在の IP アドレスを自動的にお知らせします。





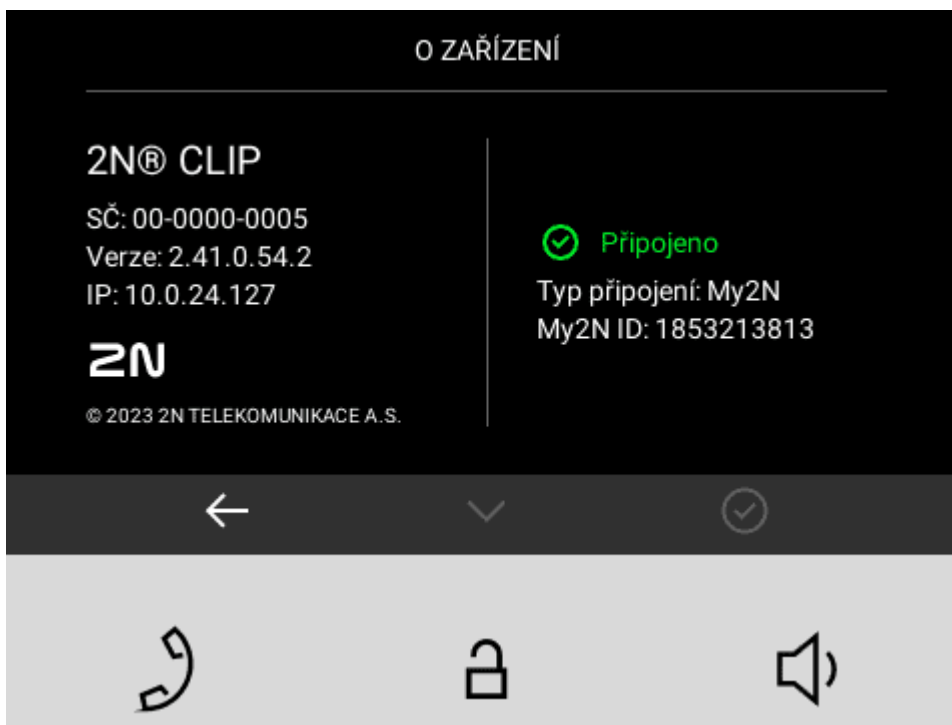


注記

RESET ボタンを押してから、最初の LED 点灯とビープ音までの時間は、ご使用のデバイスによっておよそ 15~35 秒かかります。

デバイスディスプレイを用いた IP アドレス取得

ディスプレイを使用してデバイスの IP アドレスを見つけるには、任意の ボタンを押してアイドルモードを終了します。設定メニュー (46ページ) は、受話器  とスピーカー  ボタンを長押しした後、右下隅の設定アイコンを長押しすることでホーム画面



[cs] Přístup do webové konfigurace zařízení

[cs] Konfiguraci zařízení 2N Clip se provádí prostřednictvím webového konfiguračního rozhraní, které je dostupné z webového prohlížeče.

[cs] Pro přístup do rozhraní je potřeba znát IP adresu zařízení nebo doménové jméno zařízení. Zařízení musí být připojeno do lokální IP sítě a musí být napájeno.



[cs] Do webového konfiguračního rozhraní je také možné přejít z připojeného portálu My2N nebo z konfiguračního nástroje 2N Access Commander.

[cs] Přihlášení do webového konfiguračního rozhraní

1. [cs] Spustíte internetový prohlížeč.
2. [cs] Zadejte IP adresu zařízení nebo doménové jméno zařízení (viz kapitola [cs] Nalezení zařízení v síti (27ページ)).
3. [cs] Pokud nemáte pro IP adresu vygenerovaný certifikát, může se zobrazit upozornění na neplatný bezpečnostní certifikát. V takovém případě je potřeba potvrdit, že chcete přejít na webové konfigurační rozhraní.
4. ログイン画面が表示されます。

5. ログイン情報を入力します。
デフォルトのログインデータは次のとおりです。
 - ユーザー名: **Admin**
 - パスワード : **2n**
6. *[cs] Po prvním přihlášení heslo změňte.*

[cs] Přístup z 2N Access Commanderu

1. *[cs] Přihlaste se do rozhraní Access Commander.*
2. *[cs] Přejděte na stránku  Zařízení.*
3. *[cs] U vybraného zařízení stiskněte .*

[cs] Změna hesla

[cs] Pro plný přístup k funkcím webového konfiguračního rozhraní je potřeba výchozí heslo změnit. Bez změny výchozího hesla není možné zařízení konfigurovat.



ヒント

破られにくいパスワードを使用することをお勧めします。パスワードには名前、場所、物、特に利用者と密接な関係があるものを使用することは推奨されません。

パスワードのセキュリティを強化するために、次のことを推奨します。

- ランダムパスワードジェネレーターが使用され、
- パスワードの長さは 12 文字以上、
- では、異なる文字セットのさまざまな文字が組み合わせられています(小文字/大文字、数字、特殊文字など)。

[cs] Doporučené prohlížeče

[cs] Webové konfigurační rozhraní je optimalizováno pro webové prohlížeče založené na Chromiu (například Google Chrome, Microsoft Edge nebo Opera). Při použití jiných prohlížečů může dojít k drobným rozdílům ve funkčnosti nebo ve vzhledu rozhraní.

[cs] Aktualizace firmwaru

[cs] Nové verze firmwaru jsou dostupné na aktualizacím serveru. V případě, že není ve webovém konfiguračním rozhraní přístup k veřejnému internetu, je možné do zařízení nahrát soubor s firmwarem manuálně.



注記

[cs] Aktualizace firmwaru neprobíhá automaticky. Pro zajištění integrity systému a eliminaci neúmyslných poruch musí být všechny aktualizace uživatelem manuálně potvrzeny nebo iniciovány. Před provedením jakékoli aktualizace prosím zkontrolujte release notes nové verze a ověřte kompatibilitu se svou stávající infrastrukturou.

[cs] Získání firmwaru z aktualizacího serveru



注意

[cs] Ve verzi 3.0.0 je aktualizace firmwaru z aktualizacího serveru dostupná pouze ze starší verze webového rozhraní.

- a. [cs] V záhlaví webového konfiguračního rozhraní klikněte na **Přejít na staré rozhraní**.

1. [cs] Přejděte do **Systém > Údržba > karta Firmware**.
2. [cs] Klikněte na tlačítko **Zkontrolovat aktualizace**.
3. [cs] Při dostupné aktualizaci se načtou její release notes. Aktualizaci spustíte kliknutím na **Upgrade** v záhlaví okna.
4. [cs] Po úspěšném nahrání firmwaru se zařízení automaticky restartuje. Po restartu je zařízení plně k dispozici s novým firmwarem. Aktualizace firmwaru neovlivňuje konfiguraci.

[cs] Nahrání nového firmwaru z úložiště

1. [cs] Přejděte do **Systém > Údržba > karta Firmware**.
2. [cs] Klikněte na tlačítko **Nahrát firmware**.
3. [cs] V otevřeném dialogovém okně vyberte soubor z vlastního úložiště.
4. [cs] Potvrďte nahrání souboru kliknutím na **Nahrát**.
[cs] Zařízení kontroluje soubor firmwaru a neumožní nahrát nesprávný nebo poškozený soubor.
5. [cs] Po úspěšném nahrání firmwaru se zařízení automaticky restartuje. Po restartu je zařízení plně k dispozici s novým firmwarem. Aktualizace firmwaru neovlivňuje konfiguraci.

デバイスの再起動

デバイスの再起動は次のいずれかの方法で行えます

- 電源の取り外し
- Web 設定インターフェイス
- デバイスボタン
- RESET ボタン






デバイスを再起動しても、構成設定は変更されません。

Web 設定インターフェイスを使用した再起動

1. [cs] Otevřete **webové konfigurační rozhraní**.
2. [cs] Přejděte na **Systém > Údržba**.
3. [cs] Stiskněte **Restartovat zařízení** v záhlaví stránky.

再起動すると **ホーム画面 (43ページ)** が表示されます。ボタンを押してから、再起動が完了するまでしばらくかかります。

デバイスボタンを使用した再起動

デバイスの  と  ボタンを同時に長時間押しすると、[設定]メニューが表示されます。[] をクリックして、[デバイス管理]>[デバイスの再起動]を選択します(確認のため  を押します)。もう一度  を押して再起動を実行します。その後、デバイスが再起動されます。

再起動すると **ホーム画面 (43ページ)** が表示されます。ボタンを押してから、再起動が完了するまでしばらくかかります。

RESET ボタンを使って再起動する

ボタンを短く押すと(1 秒未満)、設定を変更せずにシステムを再起動できます。

デバイス裏面 (7ページ) の RESET ボタンを見つけます。

再起動するとホーム画面 (43ページ) が表示されます。ボタンを押してから、再起動が完了するまでしばらくかかります。

[cs] Obnovení továrního nastavení

[cs] *Tovární nastavení je možné obnovit:*

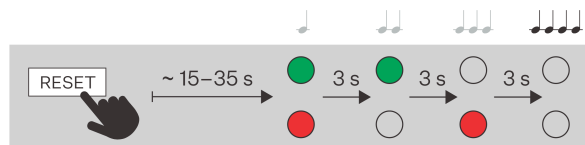
- Web 設定インターフェイス
- ハードウェアで行う (RESET ボタン)。

[cs] Obnovení továrního nastavení pomocí webového konfiguračního rozhraní

システム>メンテナンスのソフトウェアで、デバイスを工場出荷時設定にリセットします。

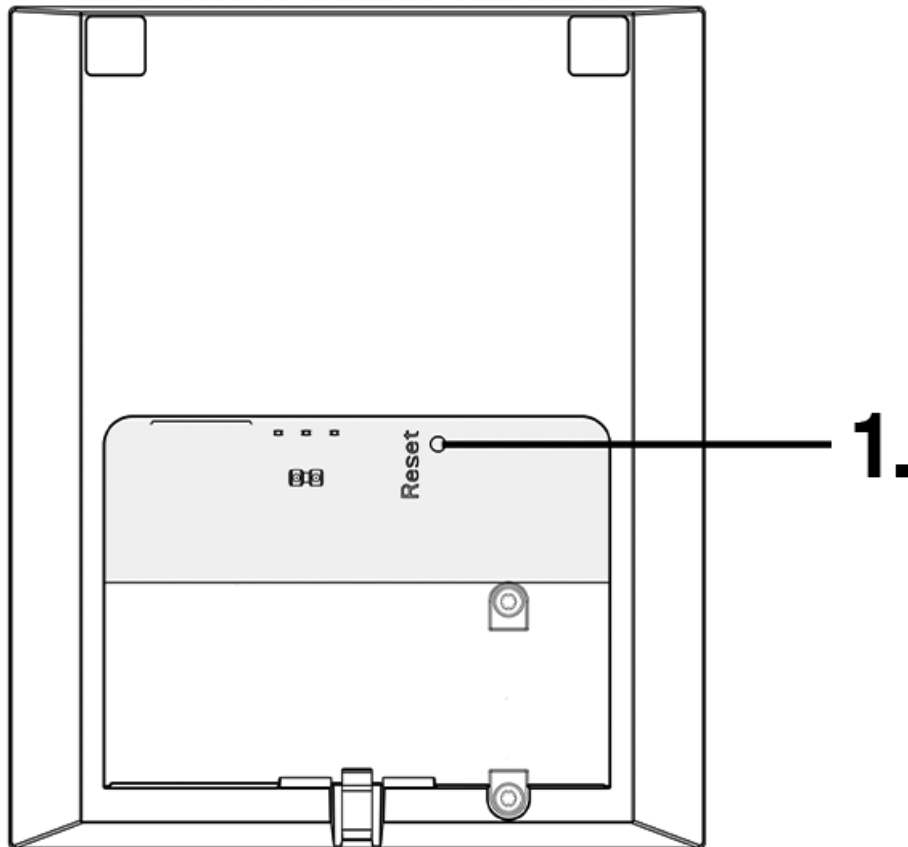
[cs] Obnovení do továrního nastavení pomocí tlačítka RESET

1. RESET ボタンを押し続けます。
 - a. デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。♪ (約 15~35 秒)
 - b. 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪ (およそ約 3 秒)。
 - c. 緑色の LED が消灯し、赤色の LED が再び点灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪♪ (およそ約 3 秒)。
 - d. 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪♪♪ (およそ約 3 秒)。
2. RESET ボタンを放します。



ハードウェアによる設定

ソフトウェア設定が利用できない場合は、RESET ボタン (1 参照) で基本設定を行います。



[cs] Tlačítko RESET umožňuje zjištění IP adresy zařízení, přepnutí dynamického/statického režimu IP adresy nebo obnovení továrního nastavení.

デバイスの再起動

ボタンを短く押すと(1秒未満)、設定を変更せずにシステムを再起動できます。



注意

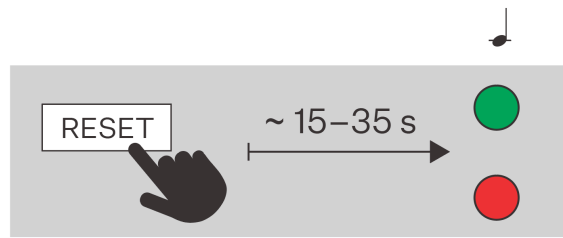
再起動中はディスプレイに触れないでください。

ハードウェアを使用した IP アドレスの取得

以下の手順に従って、現在の IP アドレスを取得します。

1. RESET ボタンを押し続けます。
 - a. デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。♪ (約 15〜35 秒)
2. RESET ボタンを放します。

3. デバイスはスピーカーを通じて現在の IP アドレスを自動的にお知らせします。



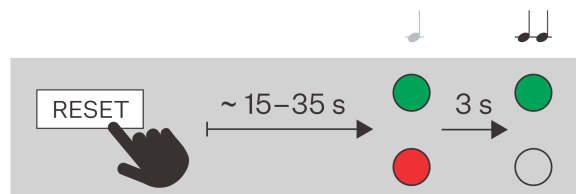
注記

RESET ボタンを押してから、最初の LED 点灯とビープ音までの時間は、ご使用のデバイスによっておよそ 15～35 秒かかります。

[cs] Nastavení statické IP adresy pomocí tlačítka RESET

静的 IP アドレスモード (DHCP OFF) をオンにするには、以下の手順に従ってください。

1. RESET ボタンを押し続けます。
 - a. デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。🔊 (約 15～35 秒)
 - b. 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます 🎵 (およそ約 3 秒)。
2. RESET ボタンを放します。



注記

再起動後、次のネットワークパラメータが設定されます。

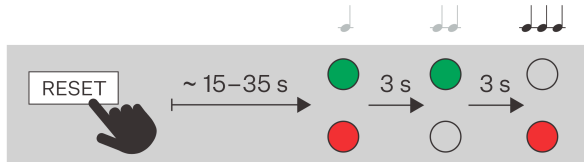
- IP アドレス:192.168.1.100
- ネットワークマスク:255.255.255.0
- デフォルトゲートウェイ:192.168.1.1

[cs] Nastavení dynamické IP adresy pomocí tlačítka RESET

以下の手順に従って、固定 IP アドレスモード (DCHP ON) をオンにします。

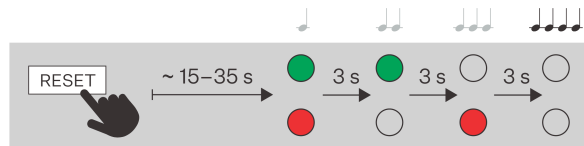
簡単なガイドライン

- RESET ボタンを押し続けます。
 - デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。♪ (約 15~35 秒)
 - 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪ (およそ約 3 秒)。
 - 緑色の LED が消灯し、赤色の LED が再び点灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪♪ (およそ約 3 秒)。
- RESET ボタンを放します。



[cs] Obnovení do továrního nastavení pomocí tlačítka RESET

- RESET ボタンを押し続けます。
 - デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。♪ (約 15~35 秒)
 - 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪ (およそ約 3 秒)。
 - 緑色の LED が消灯し、赤色の LED が再び点灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪♪ (およそ約 3 秒)。
 - 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪♪♪ (およそ約 3 秒)。
- RESET ボタンを放します。



[cs] Webové konfigurační rozhraní

[cs] Odpovídací jednotky

[cs] První přihlášení

[cs] Nalezení zařízení v síti

[cs] Pro přístup do rozhraní je potřeba znát IP adresu zařízení nebo doménové jméno zařízení. Zařízení musí být připojeno do lokální IP sítě a musí být napájeno.

ドメイン名

[cs] Pro přístup k webovému konfiguračnímu rozhraní je možné do prohlížeče místo IP adresy zadat doménové jméno ve formátu „hostname.local“. Hostname nového zařízení se skládá z produktového názvu a sériového čísla zařízení. Při zadávání hostname použijte pouze písmena a číslice; nepoužívejte mezery, tečky, pomlčky ani jiné speciální znaky.

デフォルトのドメイン名 **2N Clip**: 2NClip-{ハイフンなしのシリアル番号}.local(例: 「2NClip-0000000001.local」)

[cs] Formát názvu konkrétního zařízení je uveden v Instalačním manuálu daného produktu v kapitole Doménové jméno.



ヒント

[cs] Hostname můžete později změnit ve webovém konfiguračním rozhraní a to v **System > Připojení k síti > karta Pokročilá konfigurace > Hostname**.

動的な IP アドレスを使用する場合、ドメイン名の利用が便利です。動的 IP アドレスは変更される可能性があります。ドメイン名は変わりません。信頼された認証局が署名した証明書をドメイン名に対して生成することが可能です。

[cs] IP adresa zařízení

[cs] V továrním nastavení používá zařízení **2N Clip** dynamickou IP adresu přidělenou DHCP serverem.

2N IP Utility アプリケーションは、LAN 内の 2N デバイスの IP アドレスを見つけるのに役立ちます。2N IP Utility を 2N.com ウェブサイトからダウンロードします。ご使用前に PC に Microsoft .NET Framework 4.7.2 がインストールされていることを確認してください。

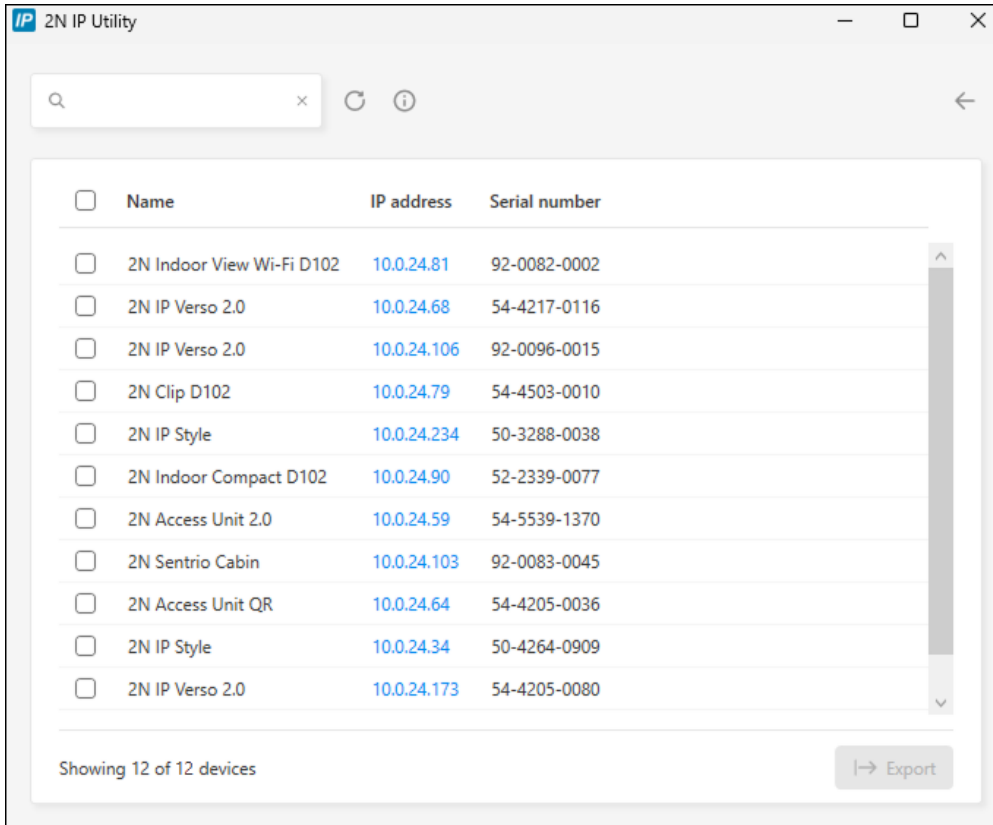
[cs] S ohledem na možnosti daného zařízení je možné zjistit IP adresu také některým z následujících způsobů:

- [cs] tlačítkem **RESET**
- [cs] na displeji zařízení (postup je popsán v Instalačním manuálu daného produktu)

2N IP Utility を使用した IP アドレスの取得

2N IP Utility アプリケーションは、LAN 内の 2N デバイスの IP アドレスを見つけるのに役立ちます。2N IP Utility を 2N.com ウェブサイトからダウンロードします。ご使用前に PC に Microsoft .NET Framework 4.7.2 がインストールされていることを確認してください。

1. 2N IP Utility インストーラーを実行します。
2. インストールウィザードに従ってインストールを行います。
3. 2N IP Utility をインストールしたら、Microsoft Windows のスタートメニューを使用してアプリケーションを起動します。
アプリケーションは起動すると、DHCP で、または静的に IP が割り当てられているすべての 2N および AXIS デバイスを自動的に LAN 内で検索し始めます。検出されたデバイスは一覧に表示されます。



4. 設定するデバイスを選択し、左クリックします。これにより、ウェブ構成インターフェースウィンドウの右側の部分が開きます。



ヒント

- ウェブ構成インターフェースへのアクセスは、外部ブラウザで開くボタンを介しても可能で、別のブラウザウィンドウでインターフェースが開きます。
- リスト内のデバイスをクリックして、詳細情報を表示します。IP 設定ボタンをクリックして、静的 IP アドレスを入力するか、DHCP を有効にして IP アドレスを取得できるようにします。
- アプリケーションは、選択したデバイスを CSV ファイルにエクスポートすることも可能です。まず、リスト内のボックスにチェックを入れてデバイスを選択し、次にウィンドウの下部に表示されるエクスポートボタンを使用します。エクスポートされたファイルには、選択したデバイスの名前、IP アドレス、およびシリアル番号が含まれます。

デフォルトのログインデータは次のとおりです。

ユーザー名:Admin

パスワード: 2n

初回ログイン時にすぐにパスワードを変更する必要があります。



ヒント

破られにくいパスワードを使用することをお勧めします。パスワードには名前、場所、物、特に利用者と密接な関係があるものを使用することは推奨されません。

パスワードのセキュリティを強化するために、次のことを推奨します。

- ランダムパスワードジェネレータが使用され、
- パスワードの長さは 12 文字以上、
- では、異なる文字セットのさまざまな文字が組み合わされています(小文字/大文字、数字、特殊文字など)。

ハードウェアを使用した IP アドレスの取得

以下の手順に従って、現在の IP アドレスを取得します。

1. RESET ボタンを押し続けます。
 - a. デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。🎵 (約 15~35 秒)
2. RESET ボタンを放します。
3. デバイスはスピーカーを通じて現在の IP アドレスを自動的にお知らせします。



注記

RESET ボタンを押してから、最初の LED 点灯とビーブ音までの時間は、ご使用のデバイスによっておよそ 15~35 秒かかります。

[cs] Přepnutí DHCP

[cs] V továrním nastavení používá zařízení **2N Clip** dynamickou IP adresu přidělenou DHCP serverem.

[cs] Dynamická IP Adresa

[cs] DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) je síťový protokol, který udržuje seznam dostupných IP adres a automaticky je přiděluje zařízením v lokální síti. Přidělená IP adresa je dynamická, zařízení tak může být po čase (po uplynutí lease time) přidělena nová IP adresa.

[cs] Statická IP Adresa

[cs] Pokud má IP adresa zařízení zůstat neměnná, je potřeba na zařízení vypnout přidělování IP adres DHCP serverem. Vypnutí DHCP serveru je možné provést ve webovém konfiguračním rozhraní nebo pomocí hardwaru zařízení.



注記

[cs] Konkrétní hodnoty pro statickou IP adresu je možné nastavit pouze ve webovém konfiguračním rozhraní zařízení.

[cs] Nastavení síťových parametrů ve webovém konfiguračním rozhraní

1. [cs] Přejděte do webového konfiguračního rozhraní.
2. [cs] Přejděte do **Systém > Připojení k síti > karta Základní nastavení > Nastavení IP adresy**.
3. [cs] Nastavte požadované síťové parametry.
4. [cs] Uložte změny.

[cs] Přepnutí DHCP na hardwaru zařízení

[cs] S ohledem na možnosti daného zařízení je možné přepnout IP adresu následovně:

- [cs] tlačítkem RESET



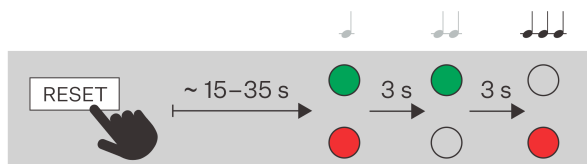
ヒント

[cs] Umístění tlačítka RESET najdete v Instalačním manuálu daného produktu.

[cs] Nastavení dynamické IP adresy pomocí tlačítka RESET

以下の手順に従って、固定 IP アドレスモード (DHCP ON) をオンにします。

1. RESET ボタンを押し続けます。
 - a. デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。♪ (約 15～35 秒)
 - b. 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪ (おおよそ約 3 秒)。
 - c. 緑色の LED が消灯し、赤色の LED が再び点灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪♪ (おおよそ約 3 秒)。
2. RESET ボタンを放します。

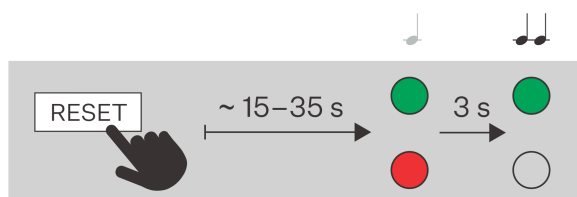


[cs] Nastavení statické IP adresy pomocí tlačítka RESET

静的 IP アドレスモード (DHCP OFF) をオンにするには、以下の手順に従ってください。

1. RESET ボタンを押し続けます。
 - a. デバイスの赤と緑の LED が同時に点灯し、音が鳴るまで待ちます。♪ (約 15～35 秒)
 - b. 赤色 LED が消灯し、音が鳴るまで待ちます ♪♪ (おおよそ約 3 秒)。

2. RESET ボタンを放します。



注記

再起動後、次のネットワークパラメータが設定されます。

- IP アドレス:192.168.1.100
- ネットワークマスク:255.255.255.0
- デフォルトゲートウェイ:192.168.1.1

[cs] Přístup do webové konfigurace zařízení

[cs] Konfiguraci zařízení **2N Clip** se provádí prostřednictvím webového konfiguračního rozhraní, které je dostupné z webového prohlížeče.



[cs] Pro přístup do rozhraní je potřeba znát IP adresu zařízení nebo doménové jméno zařízení. Zařízení musí být připojeno do lokální IP sítě a musí být napájeno.

[cs] Do webového konfiguračního rozhraní je také možné přejít z připojeného portálu My2N nebo z konfiguračního nástroje 2N Access Commander.

[cs] Přihlášení do webového konfiguračního rozhraní

1. [cs] Spustíte internetový prohlížeč.
2. [cs] Zadejte IP adresu zařízení nebo doménové jméno zařízení (viz kapitola [cs] Nalezení zařízení v síti (27 stránka)).
3. [cs] Pokud nemáte pro IP adresu vygenerovaný certifikát, může se zobrazit upozornění na neplatný bezpečnostní certifikát. V takovém případě je potřeba potvrdit, že chcete přejít na webové konfigurační rozhraní.
4. ログイン画面が表示されます。
5. ログイン情報を入力します。
デフォルトのログインデータは次のとおりです。
 - ユーザー名:Admin
 - パスワード : 2n
6. [cs] Po prvním přihlášení heslo změňte.

[cs] Přístup z 2N Access Commanderu

1. [cs] Přihlaste se do rozhraní Access Commander.
2. [cs] Přejděte na stránku  Zařízení.
3. [cs] U vybraného zařízení stiskněte .

[cs] *Změna hesla*

[cs] *Pro plný přístup k funkcím webového konfiguračního rozhraní je potřeba výchozí heslo změnit. Bez změny výchozího hesla není možné zařízení konfigurovat.*



ヒント

破られにくいパスワードを使用することをお勧めします。パスワードには名前、場所、物、特に利用者と密接な関係があるものを使用することは推奨されません。

パスワードのセキュリティを強化するために、次のことを推奨します。

- ランダムパスワードジェネレーターが使用され、
- パスワードの長さは 12 文字以上、
- では、異なる文字セットのさまざまな文字が組み合わされています(小文字/大文字、数字、特殊文字など)。

[cs] *Doporučené prohlížeče*

[cs] *Webové konfigurační rozhraní je optimalizováno pro webové prohlížeče založené na Chromiu (například Google Chrome, Microsoft Edge nebo Opera). Při použití jiných prohlížečů může dojít k drobným rozdílům ve funkcích nebo ve vzhledu rozhraní.*

[cs] *Základní nastavení zařízení*

[cs] *Aktualizace firmwaru*

[cs] *Nové verze firmwaru jsou dostupné na aktualizacím serveru. V případě, že není ve webovém konfiguračním rozhraní přístup k veřejnému internetu, je možné do zařízení nahrát soubor s firmwarem manuálně.*



注記

[cs] *Aktualizace firmwaru neprobíhá automaticky. Pro zajištění integrity systému a eliminaci neúmyslných poruch musí být všechny aktualizace uživatelem manuálně potvrzeny nebo iniciovány. Před provedením jakékoli aktualizace prosím zkontrolujte release notes nové verze a ověřte kompatibilitu se svou stávající infrastrukturou.*

[cs] *Získání firmwaru z aktualizacího serveru*



注意

[cs] *Ve verzi 3.0.0 je aktualizace firmwaru z aktualizacího serveru dostupná pouze ze starší verze webového rozhraní.*

- [cs] *V záhlaví webového konfiguračního rozhraní klikněte na [Přejít na staré rozhraní](#).*

1. [cs] *Přejděte do **System > Údržba > karta Firmware**.*

2. [cs] Klikněte na tlačítko **Zkontrolovat aktualizace**.
3. [cs] Při dostupné aktualizaci se načtou její release notes. Aktualizaci spustíte kliknutím na **Upgrade** v záhlaví okna.
4. [cs] Po úspěšném nahrání firmwaru se zařízení automaticky restartuje. Po restartu je zařízení plně k dispozici s novým firmwarem. Aktualizace firmwaru neovlivňuje konfiguraci.

[cs] Nahrání nového firmwaru z úložiště

1. [cs] Přejděte do **Systém > Údržba > karta Firmware**.
2. [cs] Klikněte na tlačítko **Nahrát firmware**.
3. [cs] V otevřeném dialogovém okně vyberte soubor z vlastního úložiště.
4. [cs] Potvrďte nahrání souboru kliknutím na **Nahrát**.
[cs] Zařízení kontroluje soubor firmwaru a neumožní nahrát nesprávný nebo poškozený soubor.
5. [cs] Po úspěšném nahrání firmwaru se zařízení automaticky restartuje. Po restartu je zařízení plně k dispozici s novým firmwarem. Aktualizace firmwaru neovlivňuje konfiguraci.

[cs] Adresář

[cs] Sekce Adresář je klíčovou částí konfigurace zařízení. V adresáři vytvoříte uživatele a jejich parametry pro telefonického spojení.

[cs] Manuální přidání uživatele do adresáře

1. [cs] Na stránce Adresář klikněte na **Přidat uživatele**.
2. [cs] Otevře se detail uživatele. V kartě Osobní údaje uživatele pojmenujte.
3. [cs] Telefonní číslo zařízení daného kontaktu nastavte podle [cs] Vytváření volacích kontaktů (33 ページ).

[cs] Hromadná správa uživatelů v Access Commanderu nebo v My2N

[cs] Pokud je zařízení spravováno prostřednictvím nástrojů hromadné konfigurace Access Commander nebo My2N, budou veškeré změny provedené ve webovém konfiguračním rozhraní přepsány nastavením v nástroji hromadné konfigurace. Uživatel vytvořený přímo ve webovém rozhraní bude smazán.

[cs] Sloupec **Držitel** v tabulce adresáře uvádí nástroj hromadné konfigurace, který uživatele vytvořil. Sloupec **Držitel** je ve výchozím nastavení skrytý.

[cs] Volání

[cs] Zařízení 2N umožňuje několik způsobů spojení hovorů. Před vytvořením kontaktů a nastavením způsobu vytáčení, je potřeba nejprve aktivovat a nastavit služby, které mají volání zprostředkovávat:

- [cs] Volání přes SIP (34 ページ)
- [cs] Lokální hovory mezi zařízeními 2N (35 ページ)
- [cs] další speciální integrace


[cs] Vytváření volacích kontaktů

[cs] Vytvoření volacího kontaktu spočívá v doplnění telefonního čísla k odpovídajícímu uživateli v adresáři zařízení.



ヒント

[cs] Pro spojení s jiným zařízením 2N v lokální síti můžete použít funkci lokální hovory, viz [cs] Přidání lokálního zařízení 2N (34 ページ).

1. [cs] Přejděte na stránku **Adresář**.
2. [cs] Otevřete detail uživatele kliknutím na daný řádek nebo zvolte možnost **Přidat uživatele** pro založení nového uživatele.
3. [cs] V kartě **Telefonní čísla** otevřete editaci telefonního čísla kliknutím na ikonu .
4. [cs] Vyberte **Typ volání**, ve kterém má být kontakt dostupný (SIP, lokální síť, MS Teams, VMS, ...).
 - [cs] [cs] Volání přes SIP (34ページ) – pro VoIP služby a účty
 - [cs] [cs] Lokální hovory mezi zařízeními 2N (35ページ) – pro volání na zařízení 2N
 - [cs] MS Teams, VMS,... – pro speciální integrace
5. [cs] Zadejte cílové číslo nebo adresu, na kterou má zařízení volat.
[cs] Dle potřeby zadejte vnitřní číslo, SIP URI (např. „sip:101@192.168.1.50“), doménové jméno (např. „2NIPVerso20-22222222“ nebo jiné číslo podle daného Typu volání).
6. [cs] V poli **Možnosti** nastavte další funkce volání, které ovlivňují chování hovoru.
[cs] Tyto možnosti umožňují správci nastavit zabezpečení, funkčnost a logiku vytáčení přesně podle potřeb objektu, například použití šifrovaný přenos, zrychlit spojení nebo povolit zpětné otevření dveří.
7. [cs] V části **Dostupnost** určete časové omezení, kdy je možné na dané číslo volat. Například můžete nastavit dostupnost jen na pracovní dobu uživatele.
8. [cs] Změnu uložte kliknutím na **Potvrdit**.

[cs] Přidání lokálního zařízení 2N



注意

[cs] Na tomto i hledaném zařízení musí být povolena funkce Lokální hovory s nastaveným totožným **Přístupovým klíčem**, viz [cs] Lokální hovory mezi zařízeními 2N (35ページ).

1. [cs] Na stránce **Adresář** klikněte na **Přidat lokální zařízení**.
2. [cs] V otevřeném dialogovém okně zaškrtněte zařízení, se kterým chcete navázat spojení.
3. [cs] Zvolte možnost **Přidat do adresáře**.
4. [cs] V adresáři se objeví nový uživatel s jedním nastaveným telefonním číslem.
5. [cs] Kliknutím na řádek uživatele jej můžete dále upravovat.

[cs] Vytáčení hovorů na zařízení

[cs] Způsob vytáčení konkrétních kontaktů se nastavuje přímo v detailu kontaktu v adresáři.

[cs] Volání přes SIP

[cs] Registrace zařízení k SIP serveru

[cs] Registrace k SIP serveru je klíčová pro plnou funkčnost zařízení v SIP prostředí.

1. [cs] Přejděte do **Volání > SIP** daného účtu, který chcete nastavit.
2. [cs] V horní části SIP účet povolte.
3. [cs] V kartě **Identita zařízení** vyplňte:
 - [cs] **Zobrazované jméno** – tento text se bude zobrazovat druhé straně jako identifikace volajícího.
 - [cs] **Telefonní číslo (ID)** – toto číslo společně s doménou jednoznačně identifikuje zařízení při voláních a registraci.
 - [cs] **Doména** – nastavuje doménové jméno služby, u které je zařízení zaregistrováno. Obvykle se shoduje s adresou SIP Proxy nebo SIP registrarů.

[cs] Tyto tři hodnoty společně identifikují zařízení v SIP prostředí.
4. [cs] V části **Autentizace** vyplňte přihlašovací údaje přidělené administrátorem SIP serveru, kterými se zařízení na SIP Proxy serveru autentizuje. Toto ověření zabraňuje neoprávněnému přístupu, podvodným voláním nebo přebírání identity.
[cs] Pokud není vyplněné **ID pro autentizace**, bude se zařízení autentizovat **Telefonním číslem**.

5. [cs] V části **Možnosti transportního protokolu** zvolte protokol používaný SIP serverem.
6. [cs] Povolte funkci karty **SIP Registrar**.
7. [cs] Vyplňte údaje SIP registraru, u kterého chcete zařízení 2N registrovat.
[cs] Pokud necháte parametr **Port** prázdný nebo je hodnota parametru 0, uplatní se výchozí port podle zvoleného transportního protokolu.

[cs] Výchozí hodnoty portu dle transportního protokolu

[cs] Účet	UDP / TCP	TLS
SIP 1	5060	5061
SIP 2	5062	5063
SIP 3	5064	5065
SIP 4	5066	5067

8. [cs] V záhlaví karty se zobrazuje stav registrace a jsou hlášeny chyby registrace.



注記

[cs] Další nastavení SIP účtu je popsáno v kapitole [cs] Pokročilé nastavení SIP účtu (37 ページ).

[cs] Nastavení veřejné IP adresy zařízení

[cs] Toto nastavení se používá v případě, že je zařízení umístěno za směrovačem (NAT) a komunikuje s ústřednou mimo lokální síť (např. v cloudu nebo přes internet). Zařízení musí v SIP komunikaci uvádět veřejnou IP adresu, pod kterou je dostupné z internetu. Pokud by odesílalo svou vnitřní IP adresu, ústředna by nemohla správně směrovat hovor nebo RTP datový tok.

[cs] Pokud je zařízení i ústředna v jedné lokální síti, nastavení veřejné IP adresy není nutné.

1. [cs] Přejdete do **Volání > SIP** daného účtu, který chcete nastavit.
2. [cs] V kartě **Veřejná IP adresa** vyberte jednu z následujících možností :
 - [cs] **STUN (Automaticky)**
[cs] Vyplňte údaje vašeho STUN serveru.
 - [cs] **Zadat manuálně**
[cs] Zadejte vlastní externí IP adresu zařízení.

[cs] Lokální hovory mezi zařízeními 2N

[cs] Mezi IP zařízeními 2N je možné nastavit tzv. lokální hovory, které umožňují přímou komunikaci mezi zařízeními 2N v rámci jedné lokální sítě bez potřeby připojení k SIP serveru nebo externí infrastruktuře.

[cs] Aktivace funkce Lokální hovory

1. [cs] Přejdete na stránku **Volání > Lokální hovory**.
2. [cs] V záhlaví stránky funkci povolte.

3. [cs] Pro zajištění bezpečné komunikace s ostatními zařízeními v síti nastavte přístupové klíče.
[cs] Přístupové klíče zaručují, že spolu mohou komunikovat pouze zařízení se shodnými klíči. To přispívá k bezpečnosti a možnosti definovat nezávislé skupiny zařízení.

[cs] Nastavení displeje

[cs] Nahrání vlastního jazyka displeje

[cs] Webové konfigurační rozhraní umožňuje upravit jazykové texty zobrazované na displeji zařízení. Tímto způsobem lze zařízení přizpůsobit jinému jazykovému prostředí nebo zobrazovat vlastní hlášky.

1. [cs] Ve webovém konfiguračním rozhraní přejděte do **Přizpůsobení > Displej**.
2. [cs] V kartě **Jazyk** stáhněte šablonu překladového souboru. Šablona obsahuje výchozí anglické texty.
3. [cs] Stažený soubor otevřete v textovém editoru.
4. [cs] V souboru nahradte anglické výrazy vlastními texty.



注意

[cs] Neměňte strukturu a formát klíčových výrazů. Pokud dojde k úpravě syntaxe nebo chybí některé položky, překladový soubor se nemusí správně načíst.

5. [cs] Upravený soubor uložte ve formátu `.ini`.
6. [cs] Vraťte se na kartu **Jazyk** ve webovém rozhraní a z rozbalovacího menu jazyka zvolte možnost „Vlastní“.
7. [cs] Zobrazí se možnost pro nahrání souboru – vyberte a nahrajte svůj upravený `.ini` soubor.
8. [cs] Po úspěšném nahrání změny uložte.

[cs] Rozšířené nastavení

[cs] Nastavení zvuku

[cs] Nastavení hlasitosti zařízení

[cs] Hlasitost zařízení nastavíte v **Přizpůsobení > Audio**.

[cs] Přenos zvuku v hovorech

[cs] Parametry zvuku hovorů se nastavují přímo v kartě služby, která hovor zajišťuje ([cs] Volání přes SIP (34ページ)) nebo [cs] Lokální hovory mezi zařízeními 2N (35ページ)), v záložce **Video**.

1. [cs] Otevřete sekci **Volání**.
2. [cs] Přejděte na stránku služby zajišťující volání (konkrétní účet SIP, Lokální hovory).
3. [cs] Otevřete kartu **Audio**.
4. [cs] V této záložce nastavte potřebné parametry zvuku.

[cs] Povolení přenosu DTMF signálů

[cs] Pomocí DTMF příkazů odeslaných na toto zařízení je možné sepnout jeho dveřní zámek a tím otevřít dveře.

1. [cs] Otevřete sekci **Volání**.
2. [cs] Přejděte na stránku služby zajišťující volání (konkrétní účet SIP, Lokální hovory).
3. [cs] Otevřete kartu **Audio**.
4. [cs] V záložce **Odesílání DTMF** zvolte **Režim odesílání**, který určí, v průběhu kterých hovorů bude možné DTMF signály odesílat.

- [cs] Vyberte požadované metody odesílání DTMF.



ヒント

[cs] Zkontrolujte, že jste povolili metody, které jsou akceptovány zařízením, na které budete volat.

- [cs] V záložce **Příjem DTMF** pak nastavte ty metody DTMF, které bude zařízení přijímat.
- [cs] Změny uložte.

[cs] Uživatelské zvuky

[cs] Zařízení vykonává několik akcí, které jsou doprovázeny zvukem (vyzvánění, sepnutí spínače apod.). Přehrávané zvuky můžete změnit v **Přizpůsobení > Uživatelské zvuky**.

[cs] Časové profily

[cs] Některé funkce, které zařízení vykonává, jsou podmíněny časem. Sekce **Časové profily** vám umožní přednastavit časové intervaly, ze kterých pak můžete u těchto funkcí vybírat. Díky tomu nemusíte při každém nastavení zadávat čas ručně. Časový profil si můžete pro lepší přehlednost pojmenovat.

[cs] Vytvoření časového profilu

- [cs] Přejděte do **Přizpůsobení > Časové profily**.
- [cs] Klikněte na prázdný pro vytvoření nového profilu.
- [cs] Zadejte název profilu.
- [cs] Klikněte na **Uložit**. Otevře se detail profilu.
- [cs] Nastavte intervaly, kdy má být časový profil aktivní.
 - [cs] Klikněte na požadovaný interval.
 - [cs] V otevřené nabídce můžete upřesnit začátek a konec.



注記

[cs] Řádek **Svátky** slouží k nastavení odlišných časových intervalů během vybraných dnů, viz [cs] [Svátky \(37 ページ\)](#).

- [cs] Změny uložte.

[cs] Svátky

[cs] V konfiguraci zařízení můžete několik definovat dny, které budou označovány jako svátky. Pro tyto dny se pak nastavují v časových profilech speciální intervaly. Typicky se jedná o dny jako státní, svátky, firemní volno a další mimořádné dny.

[cs] U každého svátku určíte, zda platí jen pro konkrétní rok, nebo se opakuje každý rok ve stejný den. Svátky je možné naplánovat na několik let dopředu.

[cs] Nastavení svátků:

- [cs] Přejděte do **Přizpůsobení > Časové profily > karta Svátky**.
- [cs] Vyberte rok, pro který chcete svátek nastavit.
- [cs] Klikněte na den v kalendáři:
 - [cs] První kliknutí označí svátek, který se bude opakovat každý rok v daný den a měsíc.
 - [cs] Druhé kliknutí změní svátek na jednorázový pro vybraný rok.
- [cs] Změny uložte.

[cs] Pokročilé nastavení SIP účtu

[cs] Tato kapitola popisuje volitelné funkce a parametry SIP účtu, které se nastavují v **sekci Volání > SIP**.

[cs] *Pokročilé nastavení SIP účtu umožňuje zvýšit bezpečnost, optimalizovat kvalitu hovoru a zajistit kompatibilitu s různými ústřednami. Nastavení doporučujeme měnit pouze zkušeným administrátorům.*

1. [cs] *Přejdete do **Volání > SIP** daného účtu, který chcete nastavit.*

[cs] **SIP funkce**

[cs] *Metoda REFER umožňuje dynamické přeměrování aktivních hovorů mezi různými SIP identitami, což poskytuje flexibilnější řízení komunikačních toků.*

[cs] *Metoda PRACK zajišťuje spolehlivé potvrzování průběžných stavů hovoru mezi zařízeními, což zlepšuje kvalitu a stabilitu komunikace v SIP systémech.*

[cs] **Média**

[cs] ***Přijímat pouze šifrované hovory (SRTP)** – umožňuje přijímat pouze hovory šifrované protokolem SRTP. Nešifrované hovory budou automaticky odmítnuty. Současně je pro vyšší bezpečnost doporučeno použít TLS jako transportní protokol pro SIP.*

[cs] ***Šifrované odchozí hovory (SRTP)** – nastavuje odchozí hovory na tomto účtu na šifrované protokolem SRTP. Současně je pro vyšší bezpečnost doporučeno použít TLS jako transportní protokol pro SIP.*

[cs] ***Adaptivní řízení kvality videa** – povoluje použití rozšířeného profilu RTP pro zpětnou vazbu protokolem RTCP (RTP/AVPF). Tato volba umožňuje použití interaktivního řízení kvality videa podle RFC-4585 a tedy přizpůsobení datového toku videa aktuálně dostupné kvalitě síťového spojení.*

[cs] ***Kompatibilita se zařízeními Broadsoft** – nastavuje režim kompatibility s ústřednami Broadsoft. Když v tomto režimu interkom přijme re-invite od ústředny, odpoví namísto kompletní nabídky opakováním naposledy odeslaného SDP s aktuálně používanými kodeky.*

[cs] ***Použití MKI v paketech SRTP** – povoluje použití MKI (Master Key Identifier), který je vyžadován protistranou pro identifikaci hlavního klíče při rotaci více klíčů v paketech SRTP.*

[cs] ***Nepřehrávejte příchozí early media** – zakazuje přehrávání příchozího zvukového streamu před vyzvednutím hovoru, který posílají některé ústředny nebo jiná zařízení. Místo toho bude přehráván standardní vyzváněcí tón.*

[cs] **Pokročilá konfigurace**

[cs] ***Odesílání paketů KeepAlive** – nastavuje, zda má zařízení pravidelně odesílat STUN/CRLF pakety registraru a také SIP OPTIONS během hovorů, aby udrželo již navázané spojení aktivní.*

[cs] ***Rotace záznamů SRV** – povoluje rotaci záznamů SRV pro SIP proxy a registrar. Jde o alternativní metodu přechodu na záložní servery v případě poruchy nebo nedostupnosti hlavních serverů.*

[cs] ***Filtr IP adres** – umožňuje zapnout funkci blokování příjmu SIP paketů z jiných adres, než je adresa SIP Proxy a SIP Registraru. Funkce slouží primárně ke zvýšení bezpečnosti komunikace a zamezení neautorizovaných telefonních hovorů.*

[cs] ***Vyhodnocení stavu starších záloh** –*

[cs] ***Hodnota QoS DSCP** – nastavuje prioritu SIP paketů v síti. Nastavená hodnota se odesílá v poli TOS (Type of Service) v záhlaví IP paketu. Hodnota se zadává jako desítkové číslo.*

[cs] Systém

[cs] Nastavení data a času



注意

[cs] Pokud je zařízení spravováno nástrojem pro hromadnou správu (2N Access Commander / 2N My2N) může být čas zařízení řízen tímto nástrojem. Manuální změna ve webovém rozhraní zařízení pak nemá na nastavení času vliv.

[cs] Synchronizace s NTP

[cs] Pokud je zařízení připojeno k internetu, může se čas a datum synchronizovat pomocí NTP.

1. [cs] Přejděte do **Systém > Datum a čas**.
2. [cs] Na kartě **Nastavení synchronizace času** aktivujte možnost **Automatický čas z NTP nebo internetu**.
3. [cs] Zadejte adresu vámi zvoleného NTP serveru.

[cs] Aktualizace času při jeho výpadku

1. [cs] Přejděte do **Systém > Datum a čas**.
2. [cs] Na kartě **Nastavení synchronizace času** klikněte na **Synchronizace s prohlížečem**.
[cs] Tím se synchronizuje čas zařízení s časem ve vašem počítači.



注記

[cs] Zařízení 2N jsou vybaveny zálohovanými hodinami reálného času, které umožňují překonat výpadek napájení po dobu až několika dnů.

[cs] Nastavení sítě

[cs] V továrním nastavení používá zařízení **2N Clip** dynamickou IP adresu přidělenou DHCP serverem.

[cs] Správné nastavení IP adresy je klíčové pro zajištění stabilního a spolehlivého připojení zařízení k vaší síti.

1. [cs] Nastavení síťových parametrů zařízení provedete v **Systém > Připojení k síti**.
2. [cs] V kartě **Základní nastavení > Nastavení IP adresy** můžete povolit nebo zakázat server DHCP.

[cs] Nastavení statické IP adresy:

- a. [cs] Zakažte možnost **server DHCP**.
- b. [cs] Zadejte požadovanou IP adresu, masku podsítě, výchozí bránu a DNS servery.
- c. [cs] Uložte změny. Zařízení se restartuje.

[cs] Nastavení DHCP

- a. [cs] Povolte možnost **server DHCP**.
- b. [cs] Zadejte požadovanou IP adresu, síťovou masku, výchozí bránu a DNS servery.
- c. [cs] Uložte změny. Zařízení se restartuje.



注記

[cs] Jestliže ve své síti používáte RADIUS server a mechanismus ověřování připojených zařízení založený na protokolech 802.1x, můžete zařízení nakonfigurovat tak, aby používalo autentizaci EAP-MD5 nebo EAP-TLS. K nastavení této funkce slouží záložka 802.1x.




使用ポート

サービス	ポート	プロトコル	方向	デフォルトで有効	設定可能	設定
802.1x	–	–	In/Out	×	×	–
DHCP	68	UDP	In/Out	✓	×	–
DNS	53	TCP/ UDP	In/Out	✓	×	–
エコー(デバイス検出)*	8002	UDP	In/Out	✓	×	–
2N IP Eye	8003	UDP	Out	×	×	–
HTTP	80	TCP	In/Out	✓	✓	[cs] System > Připojení k síti > záložka WEB SERVER
HTTPS	443	TCP	In/Out	✓	✓	[cs] System > Připojení k síti > záložka WEB SERVER
ICU プロトコル用のマルチキャストオーディオ	8006	UDP	Out	×	×	–
ICU プロトコル用マルチキャストビデオ	8008	UDP	Out	×	×	–

サービス	ポート	プロトコル	方向	デフォルトで有効	設定可能	設定
ICU プロトコル用のマルチキャストビデオ(ワイド)	8016	UDP	In/Out	×	×	–
NTP クライアント	123	UDP	In/Out	✓	×	–
RTP+RTCP ポート(SIP)	4900 以上(64 ポートの範囲)	UDP	In/Out	×	✓	[cs] Volání > Obecná nastavení
RTSP クライアント	554	UDP	In/Out	×	✓	
SLP	427	UDP	In/Out	✓	×	–
SIP	5060, 5062	TCP/UDP	In/Out	×	✓	[cs] Volání > SIP
SIPS	5061	TCP	In/Out	×	✓	[cs] Volání > SIP
Syslog	514	UDP	Out	×	×	–
My2N Knocker	443	TCP	Out	✓	×	–
My2N Tribble Tunnel	443	TCP	Out	✓	×	–
Sitechannel (ICU プロトコル)	8004	UDP	In/Out	×	×	–
Multicast DNS	5353	UDP	In/Out	✓	×	–

デバイスコントロール

デバイス前面には、デバイスの基本操作の 3 つのボタンがあります。





-  :イヤホンボタンは主に発信の開始と着信の受信/拒否、
-  :ロックボタンは、主にセットされたデバイスのロック解除、
-  :スピーカーボタンは主にデバイスの音量調節に使用します。




ボタンの機能

デバイスのボタン押下には、次の 3 種類があります。

- 短押し、
- 長押し、
- ボタンを同時に長押しします。

基本的にホーム画面に表示されるデバイス・コントロール・オプションは以下の通りです：

ボタン	押し方	実行されるアクション
	短押し	デバイス A への発信(設定の詳細については、以下の注を参照してください)。
	長押し	デバイス B への発信 (設定の詳細は以下の注意を参照)
	短押し	デバイス A のロックの解除 (設定の詳細は以下の注意を参照)
	長押し	デバイス B のロックの解除 (設定の詳細は以下の注意を参照)
	短押し	<p>ボリュームを 1 段階上げる(上限に達するとまた最小値に戻ります)</p> <p>音量レベルを変更すると、デバイスは新しい音量レベルの音を再生します。音声信号はディスプレイにパーセンテージで表示されます。</p> <p>音量レベルは、すべての状態とサウンドで同じです。</p> <p>最小の音量レベルを選択すると (ミュート)、ミュートの表示がアイドルモード  を除くすべての状態で表示されます。</p>
	長押し	着信音設定メニュー (47ページ)が表示されます。

ボタン	押し方	実行されるアクション
	両方のボタンを同時に長押し	<p>デバイスロック (51ページ)が有効になります</p> <p>[設定]メニューまたは Web 設定インターフェイスで[デバイスロック]オプションを有効にします。</p>
 	両方のボタンを同時に長押し	<p>設定メニュー (46ページ)が表示されます。</p>



ヒント

Web 設定 [デバイス](#)で、**短押しで通話開始**を選択してデバイス A を設定し、**長押しで通話開始**を選択してデバイス B を設定します。

ボタンコントロールは、デバイスの動作状態やメニューによって異なる場合があります。ボタンアクションの詳細については、以下の状態とメニューの説明を参照してください。

- [設定メニュー \(46ページ\)](#),
- [着信音設定メニュー \(47ページ\)](#),
- [通話 \(49ページ\)](#),
- [アイドルモード \(51ページ\)](#),
- [デバイスロック \(51ページ\)](#).

ホーム画面

ホーム画面はデバイスの起動時画面として設定されており、アイドルモードの状態のときにボタンを押して、デバイスがアクティブになるたびに表示されます。この表示はデバイス設定によって異なります。以下を参照してください。

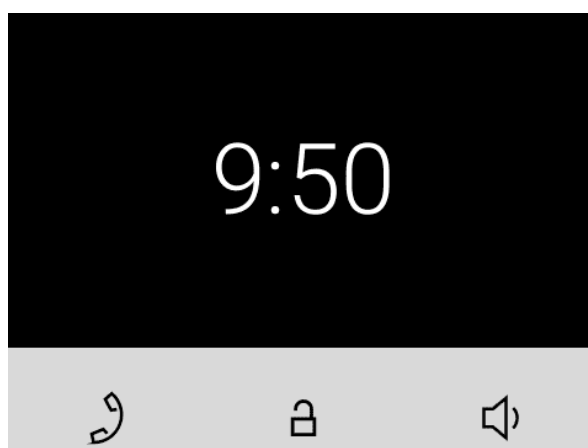
この状態からデバイスロックを起動することが可能です。


デバイスは次のように表示されます。

- time

ホーム画面では、以下にアクセスできます。

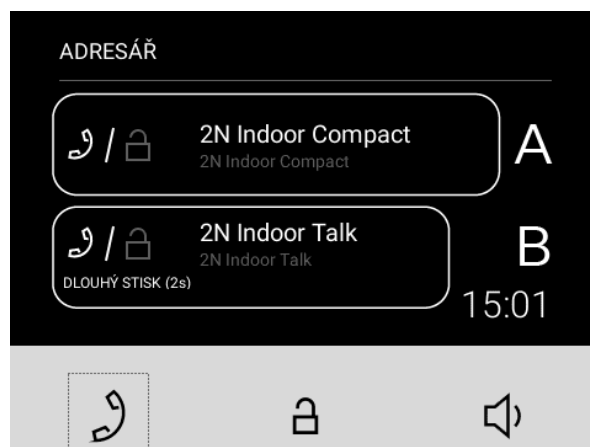
- [着信音設定メニュー](#)、
- [ディレクトリ](#)、
- [設定](#)



可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
着信音設定メニューの表示	ボタン長押し 	着信音設定メニュー (47ページ)が表示されます。
設定メニューの表示	[cs]  と  を同時に長押し	設定メニュー (46ページ)がデバイスに表示されます。


ダイレクトリメニュー

2N Clip に 2 台以上のデバイスを追加すると、ホーム画面の代わりにダイレクトリメニューが表示されます。ダイレクトリメニューは、デバイス A とデバイス B の 2 つのデバイスを表示するのに役立ちます。表示されるデバイスは選択できません。以下の注を参照してください。ダイレクトリに 3 台以上のデバイスがある場合、または 2 台以上が表示用に選択されている場合、順に並べられ、アルファベット順で表示されます。デバイスのグループを表示する場合、リストの最初のデバイスの名前とアイコンが表示に使用されます。



ヒント


Web 設定デバイスで、短押しで通話開始を選択してデバイス A を設定し、長押しで通話開始を選択してデバイス B を設定します。

ダイレクトリメニューには、追加されたデバイスと使用可能なアクションのリストが表示されます。表示されているデバイスから不在着信があった場合、不在着信アイコンの  がそれぞれのデバイスに表示されます。ホーム画面から何らかの操作を行うとアイコンが消えます。

ダイレクトリメニューには、Subs.ホーム画面 (43ページ)に含まれるすべてのアクションが表示されます。



注記

デバイスが 1 つだけ追加された場合、ダイレクトリメニューはデバイスの紹介画面を置き換えられません。表示されているデバイスから不在着信があった場合、不在着信アイコンの  が時間値の横に表示されます。ホーム画面から操作を行うとアイコンが消えます。

可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
デバイス A への発信コール	 の短押し	デバイス A への発信が開始します
デバイス B への発信	長押し 	デバイス B への発信が開始します
デバイス 1 のロック解除	 の短押し	ロック解除ボタン短押しのコードは、このコードが定義されたデバイスのロックを開くために送信されます。
デバイス 2 のロック解除	長押し 	ロック解除ボタン長押しのコードが送信され、このコードが定義されたデバイスのロックが解除されます。
設定メニューの表示	 と  を同時に長押し	設定メニュー (46ページ) がデバイスに表示されます。
デバイスロックの有効化	 と  を同時に長押し	デバイスロック (51ページ) が有効になります
着信音設定メニューの表示	ボタン長押し	着信音設定メニュー (47ページ) が表示されます。

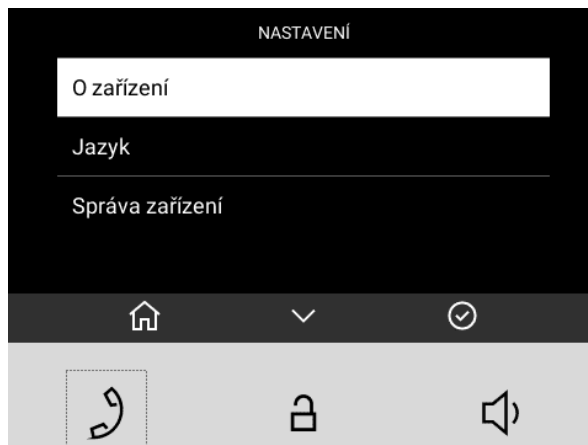
設定メニュー

📞 と 🔊 ボタンを長押しすると、ホーム画面に[設定]メニューが表示されます。

設定メニューは、デバイスをローカルで設定するのに役立ちます。設定メニューの下部にはコンテンツメニューがあり、デバイスボタンで操作します。

[設定]メニューでは、次の操作が可能です。





- デバイス上の情報(ファームウェアバージョン、IP アドレス (20ページ)など) の表示、
- デバイスの言語を変更したり、
- デバイスを再起動 (22ページ)し、
- デバイスディスプレイの明るさの設定、
- ディスプレイが非アクティブ時のタイムアウト、つまりデバイスが **アイドルモード (51ページ)** に切り替わるまでのタイムアウトを設定します
- **デバイスロック (51ページ)** をアクティブにします。




注記

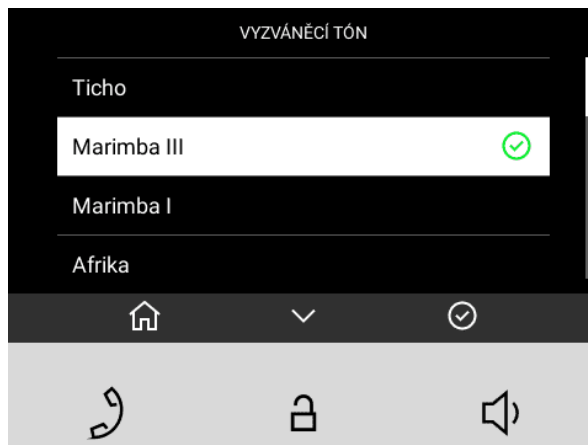
Web 設定の **ディスプレイ** メニューを使用して、メニューへのアクセスをブロックします。その場合、デバイスはソフトウェアまたはリモートアクセスによってのみ設定できます。


可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
ホーム画面に戻る	📞 を短く押すだけで、 またはボタンが一切押されなくなってから 10 秒以内に、 または通話後	選択がキャンセルされ、メニューアクションは保存されずに終了します。
戻る(前のアクションに戻る)	📞 の短押し	前のメニューセクションに移動します。
選択の確認	🔊 の短押し	選択した設定オプションの確認または選択したメニューセクションへの遷移。



可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
次の位置へ移動	 の短押し	設定で1つ下の位置に移動する。 動きは、現在位置を強調する白いボックスで示されます。リストの終わりに達すると、最初の位置が に移動します。
デバイスの再起動の確認	 の短押し	デバイスが再起動されます。再起動すると ホーム画面 (43ページ) が表示されます。
<div data-bbox="678 660 1417 846" data-label="Text"> <p> 注記 ボタンを押してから、再起動が完了するまでしばらくかかります。</p> </div>		
デバイスの再起動ダイアログを終了する	 の短押し	前のメニューセクションに移動します。

着信音設定メニュー

ボタンを長押しすると、着信音リストが  表示されます。



可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
選択をキャンセルしてホーム画面のに戻ります。	 の短押し	選択がキャンセルされ、メニューアクションは保存されずに終了します。 ホーム画面 (43ページ) が表示されます。





可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
次の着信音に移動	 の短押し	<p>設定で1つ下の位置に移動する。</p> <p>動きは、現在位置を強調する白いボックスで示されます。リストの終わりに達すると、最初の位置が に移動します。</p> <p>選択した着信音の位置が一覧で白くハイライト表示されます。リストの終わりに達すると、最初の位置が に移動します。</p> <p>着信音のサンプルは、設定の動作中に再生されます。</p>
選択の確認	 の短押し	<p>を選択すると選択が確定します。</p> <p>選択した着信音が設定されます。</p> <p>ホーム画面 (43ページ)が表示されます。</p>

動作ステータス

このセクションには、ユーザーシナリオの基本的な説明と、**2N Clip** の使用中に発生する可能性のある状態、さまざまな状態におけるユーザーオプションのリスト、およびこれらのアクションで発生し得る結果が含まれています。

動作ステータスの通知

動作状態の変化や切り替えを知らせる音を再生。それぞれのステータス変更には、異なるタイプのトーンが割り当てられます。シグナルの一覧は下の表を参照。

サウンド通知	状態
	<p>内部アプリケーションが起動しました</p> <p>内部アプリケーションは、電源投入後またはデバイスの再起動後に起動します。</p>
	<p>LAN に接続、IP アドレスを受信</p> <p>内部アプリケーションが起動されると、デバイスは LAN にログインします。</p>
	<p>LAN から切断され、IP アドレスが失われました。</p> <p>LAN から切断、IP アドレス消失</p>
	<p>電話番号またはスイッチアクティベーションコードが無効です</p> <p>扉を開けるコードを入力できるデバイスです。このトーンは、無効な値が入力されたことを知らせます。</p>

サウンド通知

状態



ネットワークパラメータのリセット

電源を入れると、ネットワークパラメータをハードウェアで変更できます。[簡単なガイドライン \(18ページ\)](#)を参照してください。



コール終了通知設定にアクセスする

デバイスでは、通話終了タイムアウトを設定できます。[通話](#)を参照してください。



内線通話の確認通知

VoIP 電話機のキーを押すことで通話を延長できます。



VoIP 電話からデバイスへの接続通話

短いトーンが再生され、VoIP コールがデバイスに接続されていることを知らせます。

通話

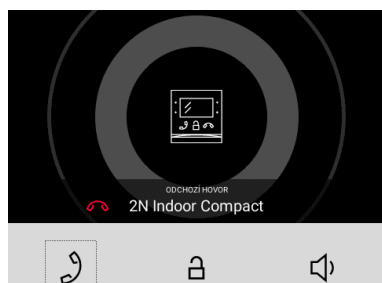
この状態では、別のデバイスとの接続または接続試行が進行中です。**2N Clip** 機能は限られており、ホームページに切り替えてメニューに移動することは不可能です。可能なアクションを次の表に示します。

LAN で利用可能な場合、カメラのプレビューがディスプレイに表示されます。

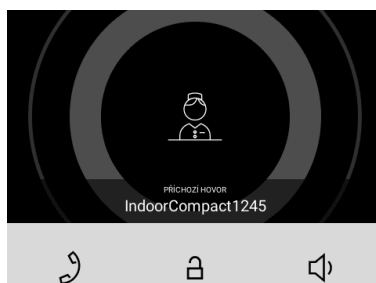
この状態では、以下のコール・タイプのいずれかがデバイスでアクティブになる：

- **2N Clip** 応答ユニットによって開始された**発信コール**。
- **2N Clip** 応答ユニットとの接続を確立しようとして**着信**。
- **アクティブコール** – デバイス間の接続が確立されると、サウンドが送信されます。

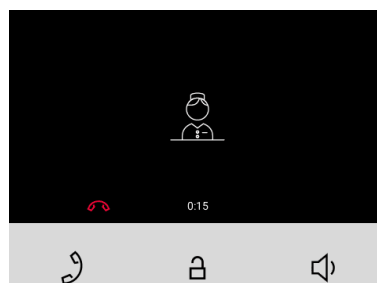
発信コール



着信コール



実行中の通話





可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
着信コールの受信		相手デバイスとの接続が確立されました。通話中です。 応答するまで通話を終了できません。
通話終了		実行中の通話が中断されます。 応答するまで通話を終了できません。
全体: 宛先デバイスのロック開放		対象のデバイスに専用に設定されたアンロックコードが送信され、そのコードがデバイスと適合する場合、対象デバイスのロックが解除されます。ロック解除コードが設定されていない場合、デフォルトのロック解除コードが宛先デバイスに送信されます。 通話中、ロック解除ボタンが長押しされるとコードが送信されます(設定されている場合)。 ドアの解錠は、トーンとロックボタンの緑色の点滅でお知らせします。解錠後の通話自動終了は、ウェブ設定インターフェースで設定できます 解錠
通話音量調節		ボリュームを1段階上げる(上限に達するとまた最小値に戻ります)
着信音を無効にする		着信時に着信音の再生が停止する。着信は終了しません。 ボタンを押してもミュートは解除されません。

アイドルモード

2N Clip は、設定された非アクティブ期間が経過するとアイドルモードに移行します。[ディスプレイ](#) ウェブ設定メニュー、または [設定メニュー \(46 ページ\)](#) のコントロール設定で、非アクティブタイムアウトを設定します。アイドルモードで動作電力消費を抑えます。

アイドルモードではディスプレイに何も表示されない。

[リラックスモード時 \(51 ページ\)](#):

- ディレクトリに追加されたデバイスが 1 台のみの場合、ロック解除ボタンが押されるたびに、長押し後コードが  送信されます。
- ディレクトリにデバイスが 2 台追加された場合、ロック解除ボタンが  押されるたびに、短押し後コードが送信されます。



可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
----------	---------	------

アイドルモードの終了

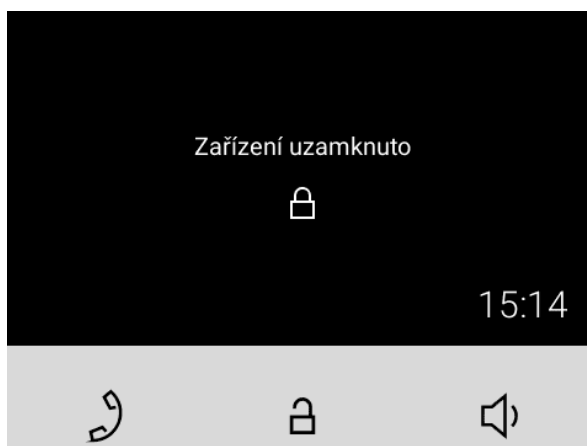
任意のキーを押す



デバイスがアイドルモードを終了する。[\[ディレクトリメニュー\]](#)、[\[ホーム画面 \(43 ページ\)\]](#)、また [デバイスロック \(51 ページ\)](#) が表示されます。

デバイスロック

[\[設定\]メニュー](#) または Web 設定インターフェイスで [\[デバイスロック\]](#) オプションを有効にします。

ロックが有効になっていると、着信を知らせる呼び出し音が鳴り、カメラのプレビューを含む発信者識別情報が表示されます(利用可能な場合)。デバイスのロックが解除されるまで、通話は受信できません。



可能なアクション	パフォーマンス	動作結果
デバイスロックの有効化	と  をに3秒間押す	ロックが作動します
デバイスロックの解除	と  をに3秒間押す	デバイスのロックが解除され、他の動作ステータスに移動したり、他のアクションを実行したりできます。

メンテナンス - クリーニング

2N Clip は環境に有害な成分を含んでいません。該当する法規制に従って、デバイスを廃棄してください。

2N Clip は環境に有害な成分を含んでいません。該当する法規制に従って、デバイスを廃棄してください。



注意

本製品は、本書に従って、その設計および製造目的に従って使用してください。メーカーは、製品の品質向上を目的とした製品改良を行う権利を留保します。

頻繁に使用するとデバイス表面が汚れます。清潔な水で湿らせた柔らかい布でデバイスを清掃してください。ガラス、光学機器、スクリーンなどには、それぞれに適した洗浄剤を使用してください。IT 機器用のクリーニングワイプの使用をお勧めします。

- アルコール系クリーナーは使用しないでください。
- 刺激の強い洗剤(研磨剤や強力な消毒剤など)は使用しないでください。
- 排水を早く蒸発させるため、乾燥した天候でデバイスを清掃してください。

トラブルシューティング

よくある問題については、<https://www.2n.com/faqs> を参照してください。

テクニカルパラメータ

2N Clip

給電方法

PoE、IEEE 802.3af、クラス(0.44-12.95W)

消費電力

ディスプレイオフ時のスタンバイモード 1,2 W

ディスプレイオン時のスタンバイモード 2.0 W

音声なしの通話 2.4 W

音声付きの通話 4.4 W

インダクションループ付きコール 6.4 W

ユーザーインターフェース

コントロール 3つの静電容量式ボタン

ディスプレイ 480 x 272 ピクセル解像度の 4"

通信プロトコル

SIP UDP、TCP、TLS

テクニカルパラメータ

オーディオ

マイク	内蔵
スピーカー	3 W 統合された
インダクションループ出力	NO (誘導ループの統合はモデルバージョンによって異なります)

オーディオストリーム

プロトコル	RTP
コーデック	PCMU, PCMA, G.729, G.722, L16/16kHz

ビデオストリーム

プロトコル	RTP、RTSP、HTTP
コーデック	H.264
ビデオ解像度	480 x 272 ピクセル
フレームレート	秒あたり最大 15 フレーム

インターフェイス

LAN	10/100BaseT、RJ-45、Cat5e 以上
-----	----------------------------

[cs] 2 wire 10 Mbit

[cs] 2N 2 wire -IP 10 Mbit, doporučený jednožilový 24AWG, cat3 kabel

テクニカルパラメータ

ドアベル入力

入力タイプ	接点切替(ボタン/リレー)
接点の種類	ノーマルオープン(NO)
接点パラメータ	Min. 12 V / 20 mA, DC

メカニカルパラメータ

寸法(幅×高さ×奥行き)	200.6×162.8×30 mm
重量	メインユニット 295 g
動作温度	0～50 °C
相対湿度	10～90% (結露しないこと)
保管温度	-20°C ~ 70°C
推奨高度	0～2000m

一般的な手順と注意事項

製品を使用する前に、このユーザーマニュアルをよくお読みになり、記載されている手順および推奨事項に従ってください。

本書に記載された指示に反する製品の使用は、製品の故障、損傷、または破壊につながる可能性があります。

メーカーは、本書に記載された使用方法以外の方法で製品が使用された結果生じた損害については、一切の責任を負いません。すなわち、不適切な使用や、推奨事項や警告に従わないことによる損害については、一切の責任を負いません。

ここに記載されたもの以外の製品の使用または接続は、不当なものとみなされ、製造者は、そのような不適切な行為の結果として生じたいかなる結果についても責任を負いません。

また、本規定と矛盾する製品の置き忘れ、不適格な設置および/または過度の操作および使用によって生じた製品の損傷または破壊については、メーカーは責任を負いません。

メーカーは、不適切な部品交換、または再生部品や再生コンポーネントの使用に起因する製品の故障、損傷、破損について、一切の責任を負いません。

製造者は、天災地変またはその他の不測の自然条件により生じた損失または損害について、責任を負いません。

商品の発送中に生じたいかなる損害についてもメーカーは一切責任を負いません。

メーカーはデータの紛失や破損に関していかなる保証も行わないものとします。

メーカーは、本規約に反する製品の使用、または本規約に反する使用による製品の故障に起因する直接的または間接的な損害について、一切の責任を負いません。

製品の設置と使用に関して適用されるすべての法的規制、および電気設備に関する技術基準の規定を遵守する必要があります。製造者は、当該規制及び規定に反した使用及び取扱いをした場合、当該製品の破損又は破壊並びに消費者に生じた損害について、一切の責任及び義務を負いません。

消費者は、自己の費用負担で、本製品のソフトウェア保護を確保するものとします。欠陥のあるセキュリティソフトを使用した結果生じたいかなる損害についても、メーカーは一切責任を負いません。

消費者は、設置後遅滞なく、商品のアクセスパスワードを変更するものとします。メーカーは、初期パスワードの使用にかんして発生したいかなる損害についても、一切責任を負いません。

また、メーカーは、通話料金の増加で消費者が負担する追加費用についても責任を負いません。

指令・法規制

2N Clip は次の指令および規制に準拠しています。

EU

- 2012/19/EU 廃電気電子機器に関する指令
- 2014/30/EU 電磁両立性に関する指令
- 2014/35/EU 特定の電圧範囲内で使用するように設計された電気機器に関する指令
- 2011/65/EU 電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令

インダストリー・カナダ

このクラス B デジタル機器は、カナダの ICES-003/NMB-003 に準拠しています

日本の法律

本製品は、特定無線設備の技術基準適合証明を受けています。

本製品は、シールドネットワークケーブル(STP)を使用して接続してください。また適切に接地してください。

本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルータ等を経由し接続してください。

電気機器の廃棄と使用済みバッテリーパックの取り扱い



使用済みの電気機器や電池パックは、自治体のゴミ容器に捨てないでください。不適切な処分は環境を損なう恐れがあります

使用済みの家庭用電気製品や、それらから取り外した電池パックは、専用の廃棄場や容器に廃棄するか、販売店やメーカーに返却して環境に配慮した方法で処分してください。販売店または製造元は、製品を無料で引き取り、再度購入する必要はありません。廃棄する機器がすべて揃っていることを確認してください。

バッテリーパックを火の中に投げ込まないでください。バッテリーパックは、分解したり、ショートさせたりしないでください。



2N Clip – ユーザーマニュアル

© 2N Telekomunikace a. s., 2026

2N.com